

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成25年10月~12月)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成26年6月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

第1部:「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく統計

1. 業務概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象(範囲)	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) 観光地点等入込客数(延べ人数)	5
①総数	5
②地域別入込客数	5
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	11
(3) 観光入込客数(実人数)	12
(4) 観光消費額	15
①観光消費額単価(日帰り宿泊別・県内県外別)	15
②観光消費額(日帰り宿泊別・県内県外別)	17

第2部:観光地点パラメータ調査結果から見る観光客の動向分析

1. 調査概要	19
2. 観光客の動向分析	20
(1) 問1 住まいの地域	20
(2) 問2 性別・年代	21
(3) 問3 宿泊形態および宿泊数	22
(4) 問4 訪問の目的	24
(5) 問5 旅行人数、同行者のタイプ	24
(6) 問6 観光地訪問の認知、回数	25
(7) 問7 岩手県訪問の認知、回数(岩手県外の方のみ対象の設問)	25
(8) 問8 観光地への交通機関	26
(9) 問9 今回の旅行費用について	27

第1部 「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく統計

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成25年10月1日～平成25年12月31日（第三四半期）

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

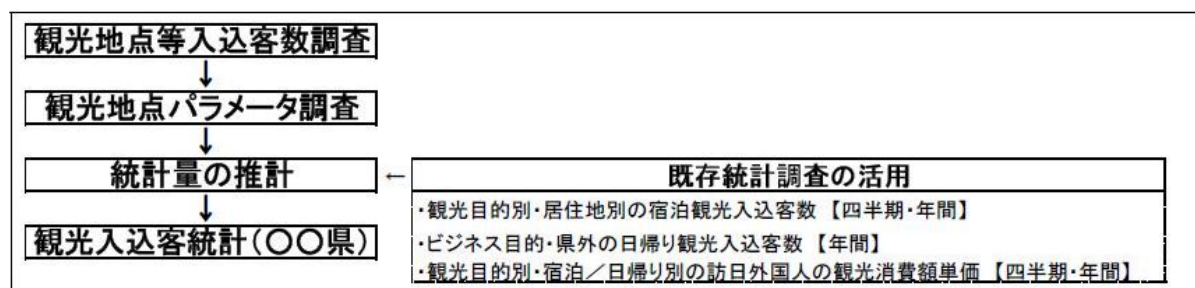


図1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的兼観光	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。



図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 268、行祭事・イベントが 125 である。

表 1 調査対象地点数

総数	観光地点						行祭事 ・イベント
	自然	歴史 ・文化	温泉 ・健康	スポーツ・ レクリエー ション	都市型 観光	その他	
268	33	58	75	56	24	22	125

(2) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成 25 年 10 月～12 月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で 5,755,527 人回となり、東日本大震災津波発災前の平成 22 年度比では 96.5%となり、やや震災前の水準を下回っているものの、前年度比で 106.4%となった。これは、「うまっ！いわて観光キャンペーン」の展開や NHK 連続テレビ小説「あまちゃん」放送による効果がある後も継続しているものと考えられる。

② 地域別入込客数

岩手県内の 4 つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表 2 及び図 3 に示すとおりである。

入込客数では県南エリアが 2,578,453 人回と最も多く、県北エリアが 704,113 人回と最も少ない。前年度比では、沿岸エリア 121.7%、県北エリア 113.2%と大幅に増加しており、NHK 連続テレビ小説「あまちゃん」放送の効果により、久慈市をはじめとした県北・沿岸エリアへの誘客が図られているとみられる。また、県央エリアでも前年度比 108.8%と増加している。

一方、県南エリアでは 99.5%と前年度比を下回る結果となった。

表 2 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	10 月	11 月	12 月	平成 25 年度 10-12 期合計	平成 24 年度比	平成 24 年度 10-12 期合計	平成 23 年度比	平成 23 年度 10-12 期合計	平成 22 年度比	平成 22 年度 10-12 期合計
県央エリア	759,332	468,123	455,531	1,682,986	108.8%	1,547,459	106.9%	1,573,630	113.4%	1,483,656
県南エリア	1,236,613	843,076	498,764	2,578,453	99.5%	2,591,364	90.9%	2,836,039	97.9%	2,634,787
沿岸エリア	377,638	247,814	164,523	789,975	121.7%	648,969	228.9%	345,086	64.7%	1,220,479
県北エリア	324,813	212,968	166,332	704,113	113.2%	622,011	116.7%	603,169	112.2%	627,455
総計	2,698,396	1,771,981	1,285,150	5,755,527	106.4%	5,409,803	107.4%	5,357,924	96.5%	5,966,377

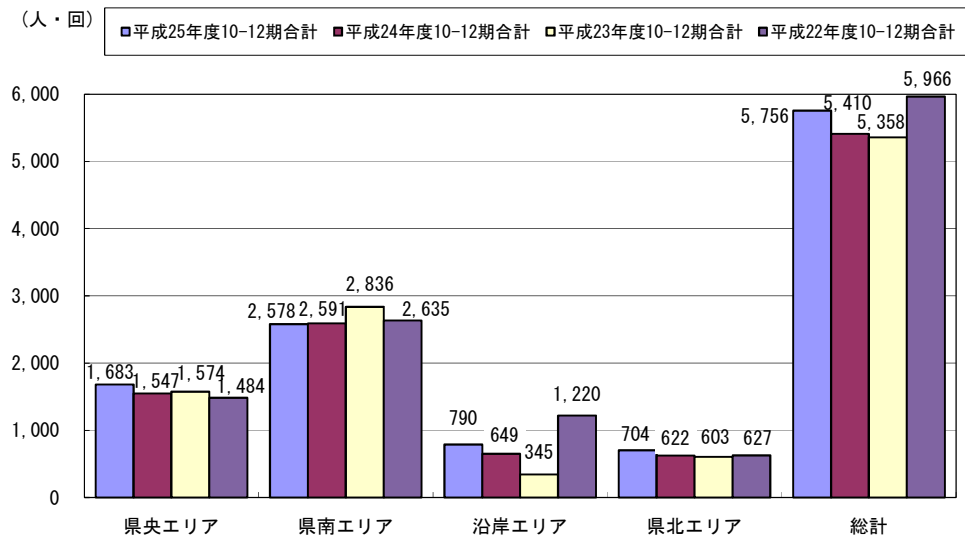


図3 地域別入込客数 (延べ人数から算出)

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別の入込客数 (延べ人数) は表3及び図4に示すとおりである。

10月が2,698,396人回と最も多くなっている。また、平成24年度比・23年度比では各月とも100%近いことから、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」放送により沿岸地域の認知度が徐々に向上し、その効果が表れているものと考えられる。一方、平成22年度比では、10月は80%台であり、未だ震災前の入込には至っていない月もあるものの概ね改善している。

表3 月別入込客数 (延べ人数)

単位: 人回

月	平成25年度	平成24年度比	平成24年度	平成23年度比	平成23年度	平成22年度比	平成22年度
10月	2,698,396	100.4%	2,687,256	99.3%	2,716,649	87.4%	3,088,855
11月	1,771,981	107.0%	1,655,700	109.2%	1,623,371	98.3%	1,802,931
12月	1,285,150	120.5%	1,066,847	126.3%	1,017,904	119.6%	1,074,591

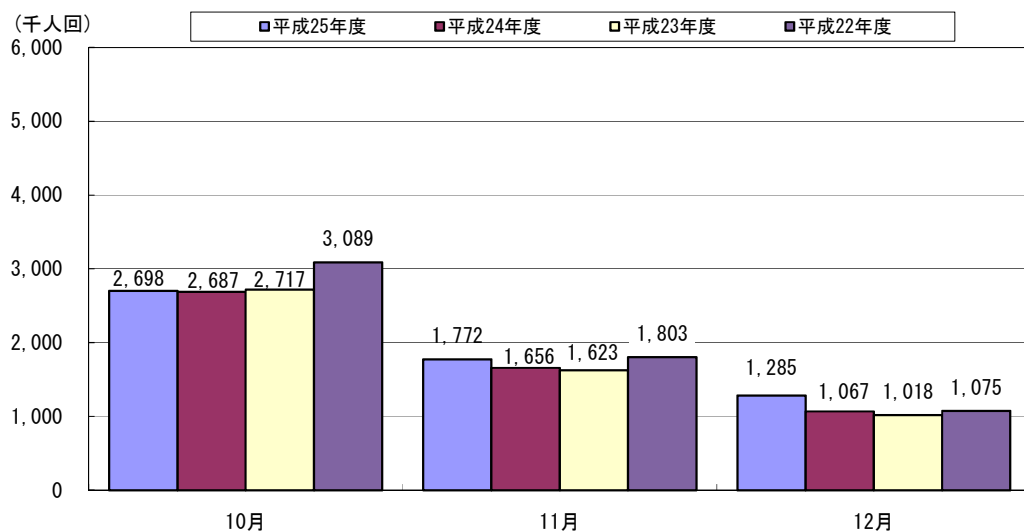


図4 月別入込客数 (延べ人数から算出)

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表4並びに図5-1、5-2、6-1、6-2、7-1及び7-2に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは平泉町の589,931人回で、次いで花巻市の544,796人回、一関市の511,353人回となった。また、前年度比では、宮古市173.6%、田野畑村152.7%、久慈市147.6%など、沿岸の市町村の入込客数の増加が目立っており、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」放送の効果が継続していると思われる。

県南エリアの入込客数の多い平泉町が前年度比で約84%まで減少している。これは、平泉町は世界遺産登録のブームが落ち着きを見せ始めていることなどが要因として考えられる。

表4 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

市町村	10月	11月	12月	10-12期合計	平成24年度 比	平成24年度 10-12期合計	平成23年度 比	平成23年度 10-12期合計	平成22年度 比	平成22年度 10-12期合計
盛岡市	176,682	139,973	81,778	398,433	103.6%	384,568	103.8%	383,812	119.4%	333,589
宮古市	114,188	77,010	39,028	230,226	173.6%	132,622	303.7%	75,805	69.1%	333,398
大船渡市	63,958	57,948	47,582	169,488	110.0%	154,051	202.4%	83,725	102.3%	165,648
花巻市	219,507	155,994	169,295	544,796	108.1%	503,810	115.2%	472,989	131.2%	415,223
北上市	45,903	25,086	36,390	107,379	894.8%	12,000	715.9%	15,000	511.3%	21,000
久慈市	114,174	59,476	39,225	212,875	147.6%	144,194	202.9%	104,924	196.7%	108,249
遠野市	163,859	123,988	76,809	364,656	96.0%	379,743	86.3%	422,787	89.1%	409,435
一関市	299,075	133,404	78,874	511,353	91.7%	557,638	87.6%	583,841	85.0%	601,770
陸前高田市	18,369	16,976	12,335	47,680	99.9%	47,722	-	12,772	21.8%	218,584
釜石市	47,043	22,572	22,053	91,668	89.7%	102,213	136.7%	67,052	41.4%	221,210
二戸市	54,751	32,210	26,927	113,888	80.9%	140,836	80.9%	140,724	74.5%	152,867
八幡平市	201,001	83,068	156,351	440,420	133.0%	331,179	135.6%	324,886	130.7%	337,001
奥州市	149,549	64,139	38,546	252,234	105.3%	239,545	82.6%	305,346	95.3%	264,569
雫石町	164,173	119,651	120,488	404,312	99.5%	406,199	95.4%	423,830	121.2%	333,701
葛巻町	42,680	22,569	16,430	81,679	94.0%	86,921	95.5%	85,563	87.9%	92,968
岩手町	58,217	17,857	11,223	87,297	152.5%	57,244	101.2%	86,244	88.1%	99,099
滝沢村	12,894	24,854	14,992	52,740	103.1%	51,146	479.0%	11,010	196.5%	26,842
紫波町	73,913	45,367	38,023	157,303	98.6%	159,553	92.5%	170,147	90.8%	173,297
矢巾町	29,772	14,784	16,246	60,802	86.1%	70,649	69.0%	88,138	69.8%	87,159
西和賀町	56,586	39,043	26,880	122,509	112.5%	108,875	87.5%	139,936	93.0%	131,788
金ヶ崎町	34,117	26,877	24,601	85,595	99.6%	85,944	94.8%	90,257	93.0%	92,037
平泉町	268,017	274,545	47,369	589,931	83.8%	703,809	73.2%	805,883	84.4%	698,965
住田町	8,420	7,731	4,233	20,384	105.4%	19,335	79.9%	25,498	89.3%	22,822
大槌町	-	-	-	0	-	2,000	-	0	-	30,647
山田町	17,944	16,250	15,338	49,532	95.3%	51,982	-	361	219.1%	22,610
岩泉町	38,416	25,927	16,704	81,047	110.1%	73,594	109.5%	74,003	94.8%	85,450
田野畑村	69,300	23,400	7,250	99,950	152.7%	65,450	1702.7%	5,870	83.2%	120,110
普代村	5,270	6,194	5,170	16,634	108.2%	15,375	111.2%	14,954	159.8%	10,409
軽米町	11,256	6,409	2,488	20,153	94.0%	21,437	120.0%	16,789	87.9%	22,937
野田村	28,759	25,363	17,508	71,630	121.0%	59,175	122.3%	58,581	105.7%	67,779
九戸村	4,988	4,226	4,004	13,218	121.8%	10,851	118.9%	11,120	124.3%	10,631
洋野町	74,269	58,999	49,599	182,867	110.4%	165,625	96.6%	189,272	96.5%	189,565
一戸町	31,346	20,091	21,411	72,848	112.9%	64,518	109.0%	66,805	112.0%	65,018
総計	2,698,396	1,771,981	1,285,150	5,755,527	106.4%	5,409,803	107.4%	5,357,924	96.5%	5,966,377

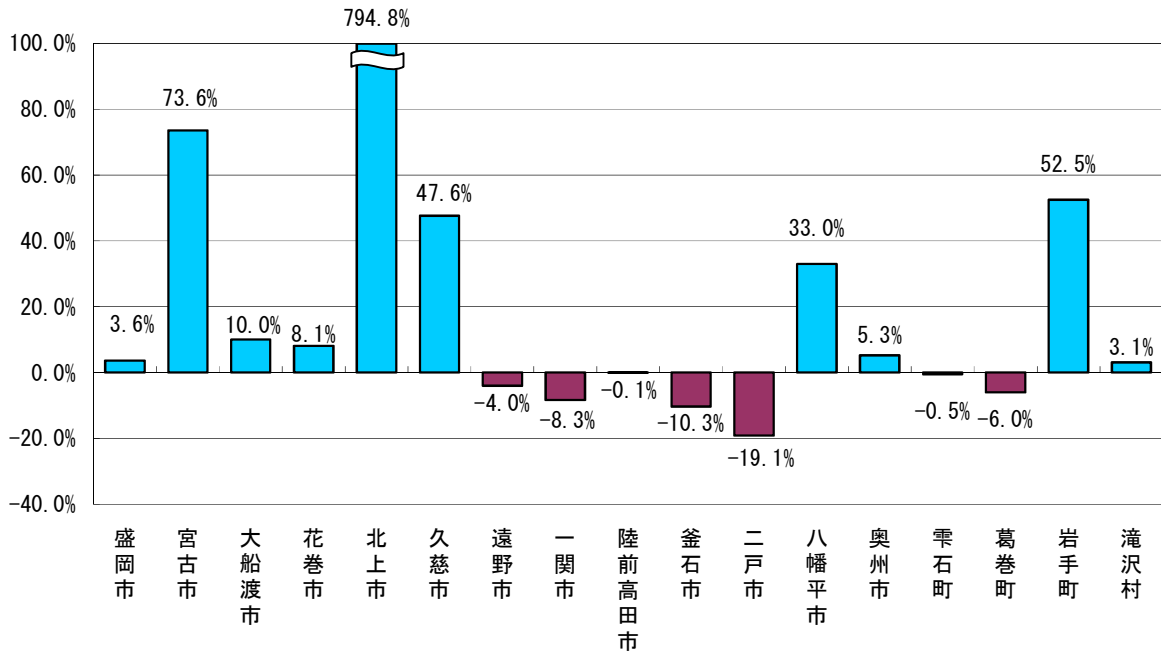


図5-1 市町村別・月別入込客数 平成24年度増減比(1)

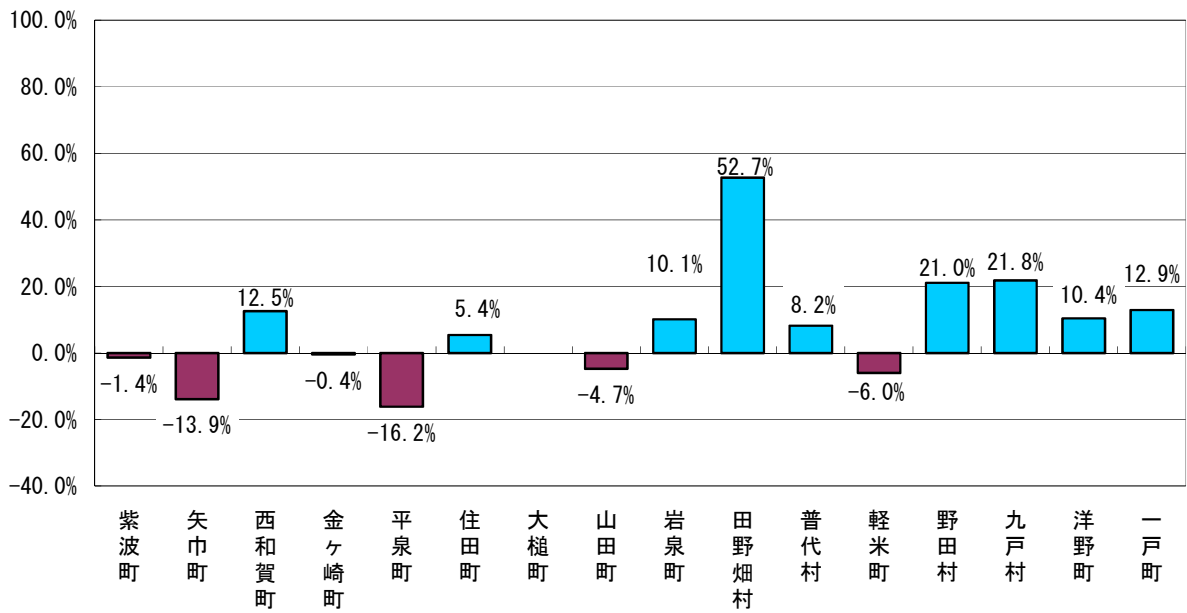


図5-2 市町村別・月別入込客数 平成24年度増減比(2)

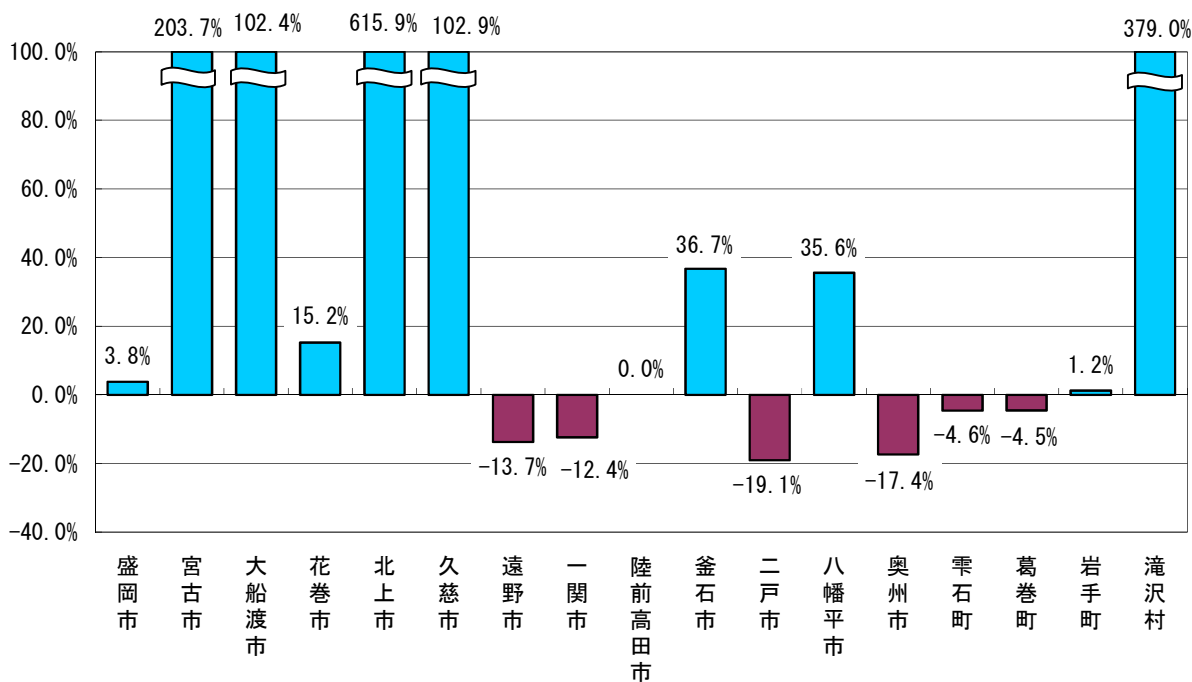


図 6-1 市町村別・月別入込客数 平成 23 年度増減比 (1)

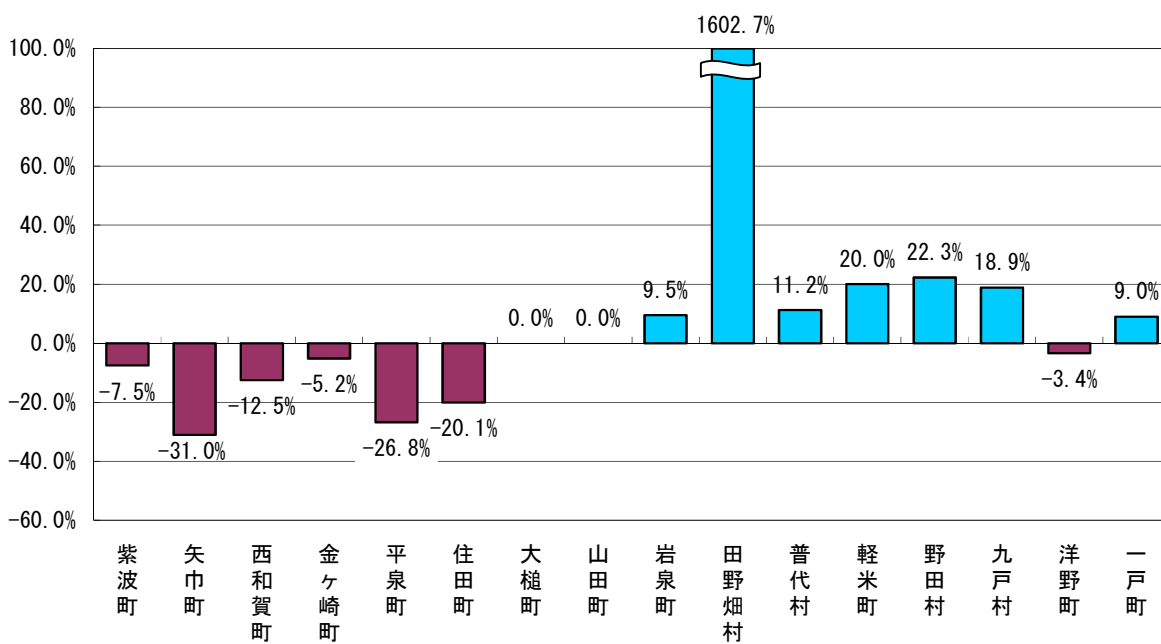


図 6-2 市町村別・月別入込客数 平成 23 年度増減比 (2)

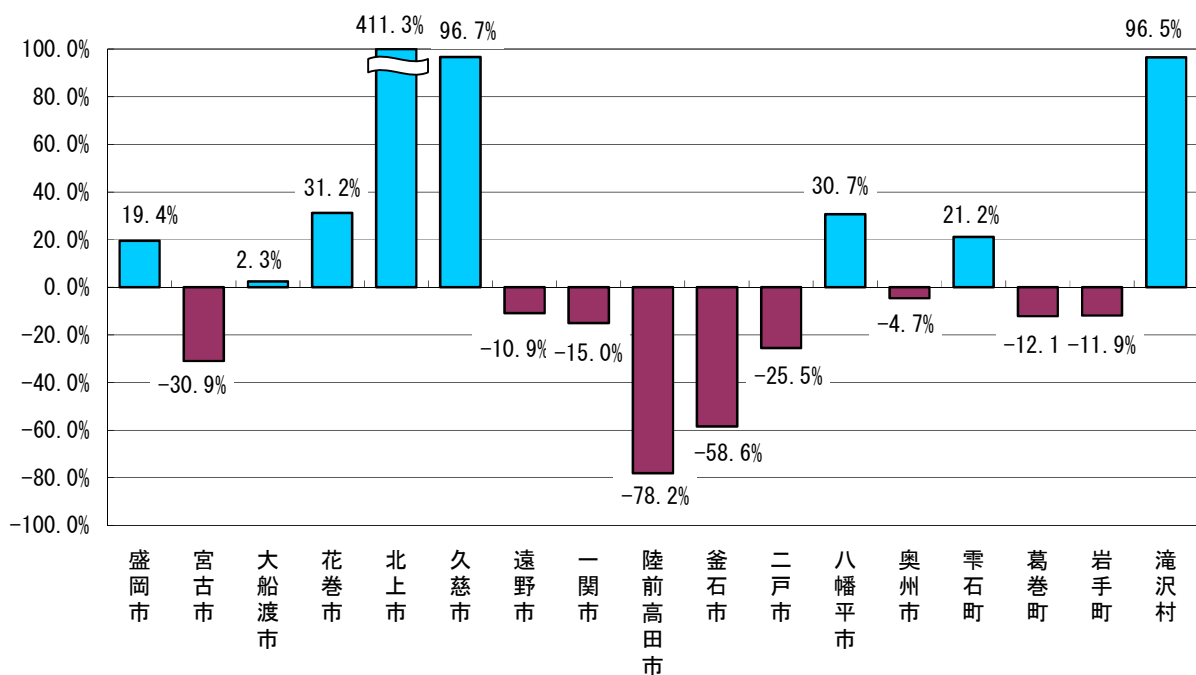


図7-1 市町村別・月別入込客数 平成22年度増減比(1)

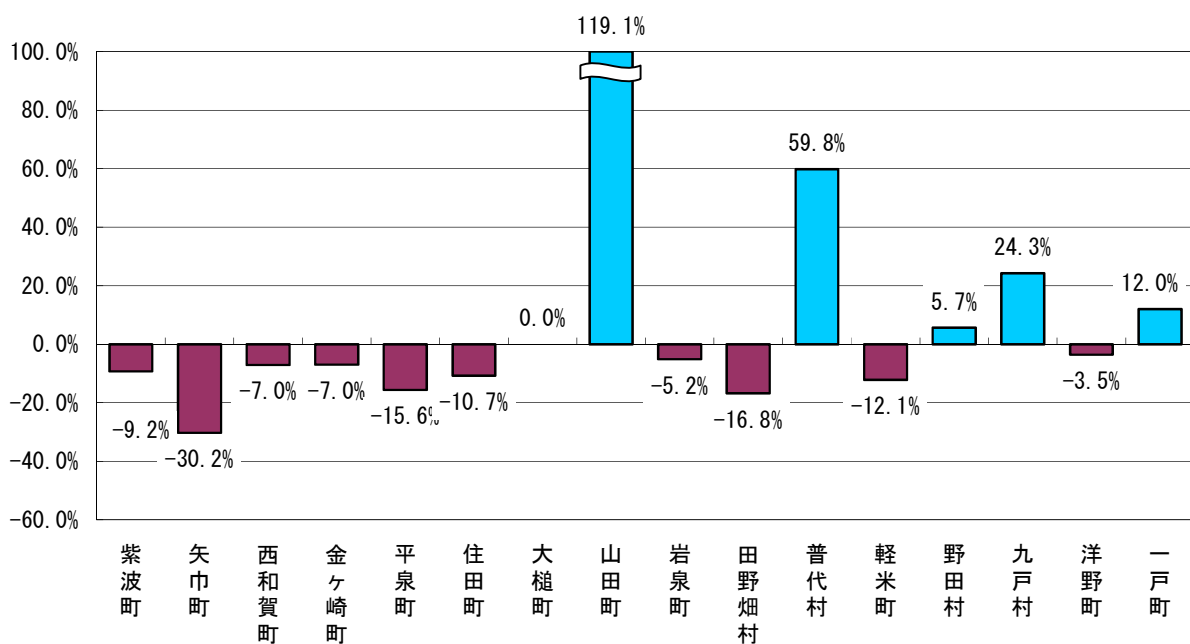


図7-2 市町村別・月別入込客数 平成22年度増減比(2)

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別の入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 5 及び図 8 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「温泉・健康」が 1,407,678 人回と最も多く、県央・県南エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「自然」の 948,667 人回である。その他、沿岸エリアでは「その他」の道の駅等での入込客が主となっており、県北エリアでは「都市型観光(買物・食)」の入込割合が多くなっている。

表 5 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光(買物・食)	その他	行祭事・イベント
県央エリア	230,108	170,688	599,459	311,562	75,868	161,826	133,475
県南エリア	405,805	526,086	588,523	146,606	407,571	24,342	479,520
沿岸エリア	192,374	28,349	81,112	6,672	120,016	310,197	51,255
県北エリア	120,380	42,599	138,584	26,269	163,064	104,492	108,725
総計	948,667	767,722	1,407,678	491,109	766,519	600,857	772,975

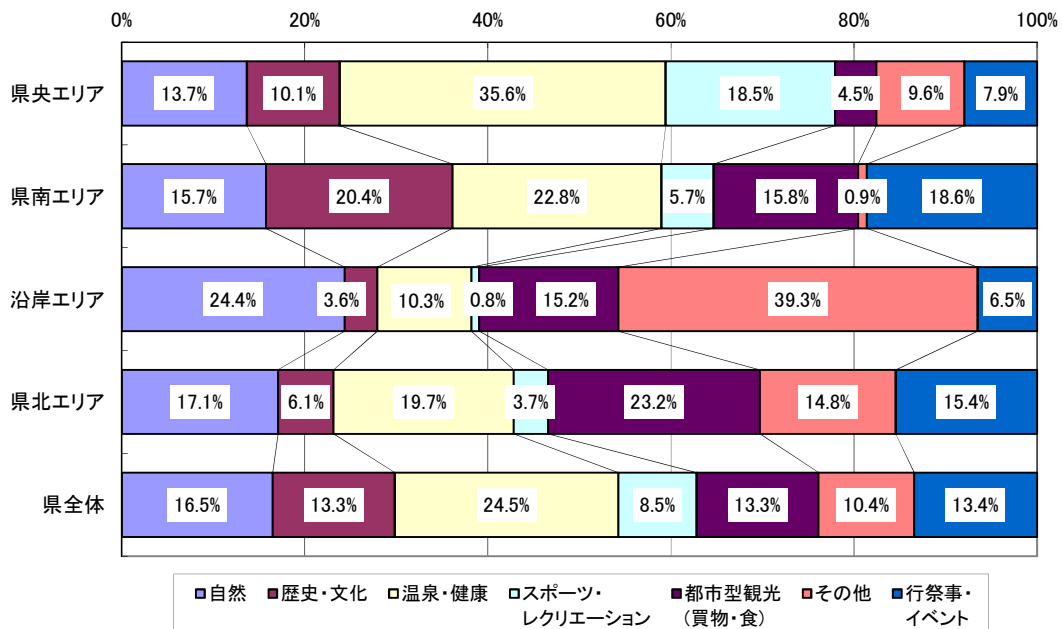


図 8 地域別・分野別入込割合 (延べ人数から算出)

(3) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 6、表 7 及び図 9 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

本県を訪れた観光目的の入込客数は、平成 24 年度比 72.4%、平成 23 年度比 62.3%、平成 22 年度比 60.7%であった。宿泊及び日帰り別では、宿泊客は、平成 24 年度比 104.5%、平成 23 年度比 115.3%、平成 22 年度比 96.1%であり、震災前の水準を下回っているものの回復傾向にある。

また、日帰り客は県外客、県内客とも過年度を下回っており、日帰り観光自体が減少傾向にある。

なお、ビジネス兼観光目的の入込客数は、平成 24 年度比 150.4%、平成 23 年度比 131.1%、平成 22 年度比 170.7%となった。特に、日帰りの県外客の人数が大幅に増加している。

表 6-1 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			10-12 期 合計
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内	
観光目的入込客数	722	413	309	866	435	431	1,588
平成 24 年度比	104.5%	99.5%	112.0%	57.7%	52.9%	63.6%	72.4%
平成 24 年度 10-12 期合計	691	415	276	1,501	823	678	2,192
平成 23 年度比	115.3%	110.7%	122.1%	45.0%	47.9%	42.4%	62.3%
平成 23 年度 10-12 期合計	626	373	253	1,924	908	1,016	2,550
平成 22 年度比	96.1%	106.2%	85.4%	46.5%	59.8%	37.9%	60.7%
平成 22 年度 10-12 期合計	751	389	362	1,864	728	1,136	2,615
ビジネス兼観光目的入込客数	523	318	205	235	231	4	758
平成 24 年度比	113.4%	100.6%	141.4%	546.5%	592.3%	100.0%	150.4%
平成 24 年度 10-12 期合計	461	316	145	43	39	4	504
平成 23 年度比	104.8%	87.6%	150.7%	297.5%	1650.0%	6.2%	131.1%
平成 23 年度 10-12 期合計	499	363	136	79	14	65	578
平成 22 年度比	141.4%	129.8%	164.0%	317.6%	1925.0%	6.5%	170.7%
平成 22 年度 10-12 期合計	370	245	125	74	12	62	444

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

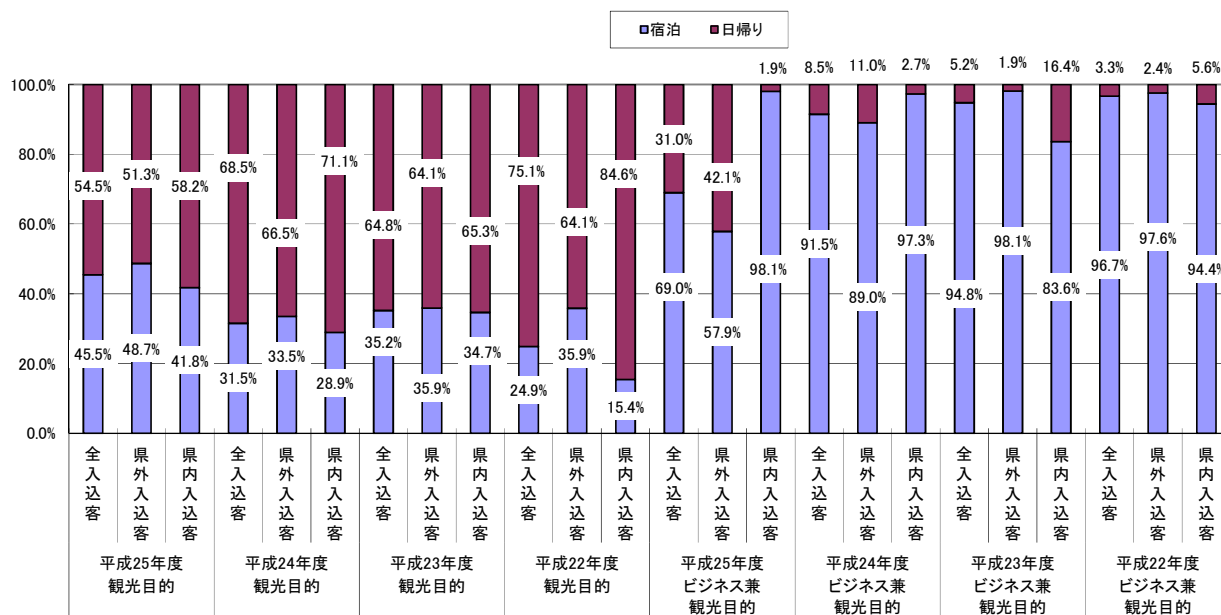


図9-1 年度別・目的別の宿泊・日帰り割合

表6-2 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	県外			県内			10-12期 合計
	県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的入込客数	848	413	435	740	309	431	1,588
平成24年度比	68.5%	99.5%	52.9%	77.6%	112.0%	63.6%	72.4%
平成24年度10-12期合計	1,238	415	823	954	276	678	2,192
平成23年度比	66.2%	110.7%	47.9%	58.3%	122.1%	42.4%	62.3%
平成23年度10-12期合計	1,281	373	908	1,269	253	1,016	2,550
平成22年度比	75.9%	106.2%	59.8%	49.4%	85.4%	37.9%	60.7%
平成22年度10-12期合計	1,117	389	728	1,498	362	1,136	2,615
ビジネス兼観光目的入込客数	549	318	231	209	205	4	758
平成24年度比	154.6%	100.6%	592.3%	140.3%	141.4%	100.0%	150.4%
平成24年度10-12期合計	355	316	39	149	145	4	504
平成23年度比	145.6%	87.6%	1650.0%	104.0%	150.7%	6.2%	131.1%
平成23年度10-12期合計	377	363	14	201	136	65	578
平成22年度比	213.6%	129.8%	1925.0%	111.8%	164.0%	6.5%	170.7%
平成22年度10-12期合計	257	245	12	187	125	62	444

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

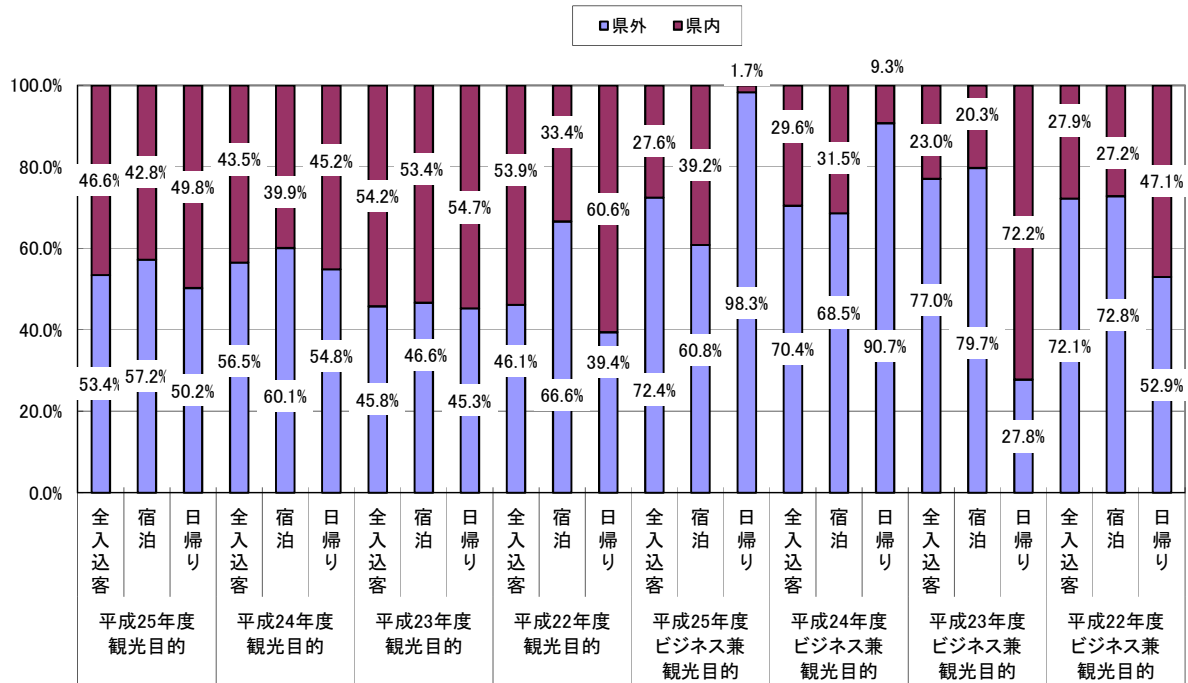


図9-2 年度別・県内・県外別の宿泊・日帰り割合

また、本県を訪れた訪日外国人宿泊客数は、平成24年度比22.0%、平成23年度比366.7%、平成22年度比40.7%であった。

表7 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			10-12期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
訪日外国人入込客数	11	8	3	-	-	-	11
平成24年度比	157.1%	200.0%	100.0%	-	-	-	22.0%
平成24年度10-12期合計	7	4	3	43	43	-	50
平成23年度比	366.7%	800.0%	150.0%	-	-	-	366.7%
平成23年度10-12期合計	3	1	2	-	-	-	3
平成22年度比	40.7%	34.8%	75.0%	-	-	-	40.7%
平成22年度10-12期合計	27	23	4	-	-	-	27

(4) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 8、表 9 及び図 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円/人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的の宿泊客の観光消費額単価は、県内客では、平成 24 年度比 97.3%、平成 23 年度比 101.7%、平成 22 年度比 101.6%、県外客では、平成 24 年度比 91.5%、平成 23 年度比 92.2%、平成 22 年度比 107.6%である。県内客、県外客ともに平成 24 年度を下回っているものの、震災前の水準は上回っている。

なお、ビジネス兼観光目的の観光消費額単価は、サンプル数が少なく 1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 8 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円/人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	県外	県内	県外	県内
観光目的 観光消費額単価	26,175	15,776	6,267	5,408
平成 24 年度比	91.5%	97.3%	94.0%	138.3%
平成 24 年度 10-12 期観光消費額単価	28,614	16,206	6,667	3,909
平成 23 年度比	92.2%	101.7%	89.3%	83.1%
平成 23 年度 10-12 期観光消費額単価	28,393	15,510	7,019	6,506
平成 22 年度比	107.6%	101.6%	104.6%	174.2%
平成 22 年度 10-12 期観光消費額単価	24,320	15,521	5,989	3,105
ビジネス兼観光目的 観光消費額単価	26,815	20,461	3,653	4,721
平成 24 年度比	74.2%	132.0%	83.2%	170.6%
平成 24 年度 10-12 期観光消費額単価	36,159	15,500	4,393	2,768
平成 23 年度比	56.4%	-	92.1%	374.4%
平成 23 年度 10-12 期観光消費額単価	47,557	-	3,967	1,261
平成 22 年度比	62.2%	85.3%	36.7%	80.1%
平成 22 年度 10-12 期観光消費額単価	43,136	24,000	9,947	5,892

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

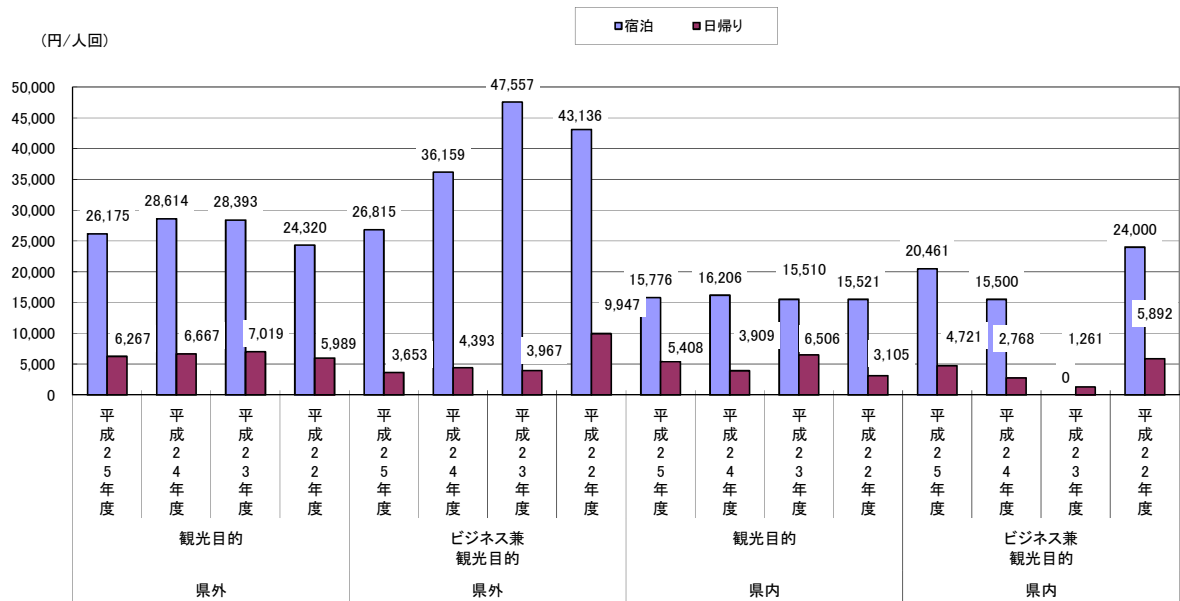


図 10 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額単価

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表9に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査での値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
訪日外国人 観光消費額単価	59,576	71,241	14,750	10,573
平成 24 年度比	109.3%	100.9%	166.0%	129.4%
平成 24 年度 10-12 期 観光消費額単価	54,510	70,599	8,884	8,172
平成 23 年度比	134.0%	92.9%	213.5%	126.2%
平成 23 年度 10-12 期 観光消費額単価	44,461	76,685	6,908	8,375
平成 22 年度比	135.2%	57.9%	181.9%	130.4%
平成 22 年度 10-12 期 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	8,109

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 10 及び図 11 に示すとおりである。

観光目的の観光消費額の総額は、平成 24 年度比 84.7%、平成 23 年度比 75.5%、平成 22 年度比 90.3%である。日帰り・宿泊別では、宿泊は平成 24 年度比 96.0%、平成 23 年度比 108.2%、平成 22 年度比 104.0%と観光消費額単価の落ち込みにより、観光消費額が減少傾向にある。また、日帰りは平成 24 年度比 62.1%、平成 23 年度比 39.0%、平成 22 年度比 64.2%と減少していることから、今後は日帰り旅行意欲の拡大、消費意欲の向上を図る取組が求められる。

一方、ビジネス兼観光目的の観光消費額の総額は、平成 24 年度比 98.0%、平成 23 年度比 78.0%、平成 22 年度比 96.6%となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊総数	県外	県内	日帰り総数	県外	県内	
観光目的 観光消費額	15,689	10,815	4,874	5,059	2,728	2,331	20,748
平成 24 年度比	96.0%	91.1%	108.8%	62.1%	49.7%	87.9%	84.7%
平成 24 年度 10-12 期 観光消費額	16,346	11,868	4,478	8,141	5,490	2,651	24,487
平成 23 年度比	108.2%	102.2%	124.3%	39.0%	42.8%	35.3%	75.5%
平成 23 年度 10-12 期 観光消費額	14,501	10,580	3,921	12,980	6,371	6,609	27,481
平成 22 年度比	104.0%	114.2%	86.7%	64.2%	62.6%	66.1%	90.3%
平成 22 年度 10-12 期 観光消費額	15,090	9,471	5,619	7,886	4,358	3,528	22,976
ビジネス兼 観光目的観光消費額	12,714	8,518	4,196	863	844	19	13,577
平成 24 年度比	93.0%	74.6%	186.7%	466.5%	485.1%	172.7%	98.0%
平成 24 年度 10-12 期 観光消費額	13,673	11,425	2,248	185	174	11	13,858
平成 23 年度比	73.6%	49.3%	-	625.4%	1507.1%	23.2%	78.0%
平成 23 年度 10-12 期 観光消費額	17,272	17,272	-	138	56	82	17,410
平成 22 年度比	93.7%	80.6%	139.4%	178.7%	709.2%	5.2%	96.6%
平成 22 年度 10-12 期 観光消費額	13,574	10,565	3,009	483	119	364	14,057

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

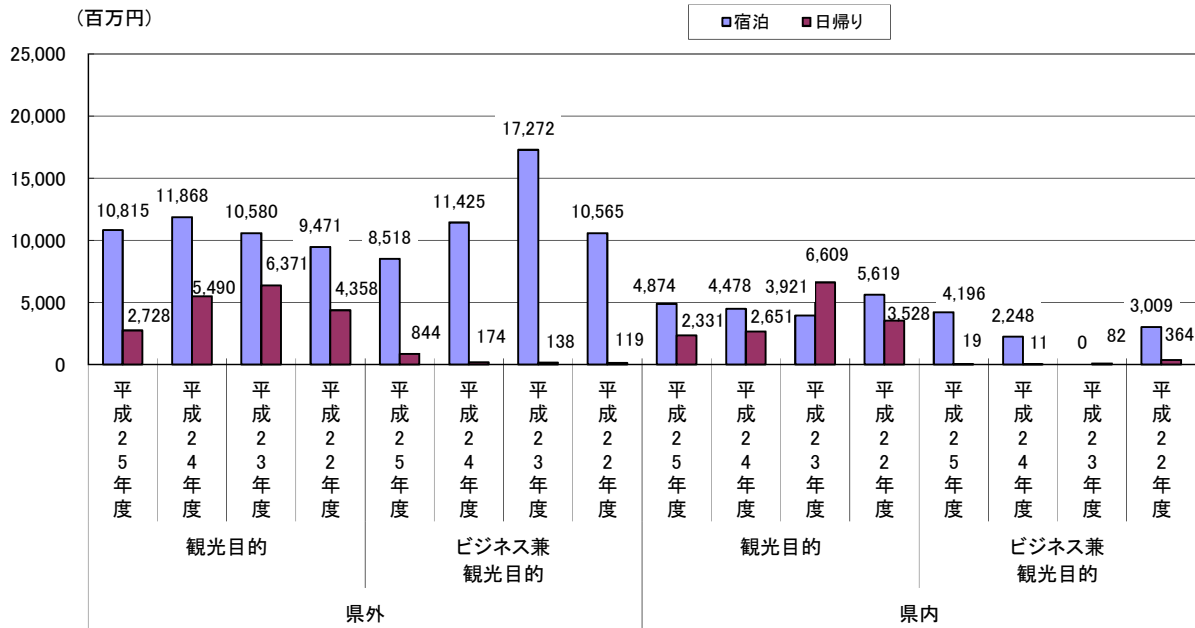


図 11 日帰り宿泊別・県内県外観光消費額

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 11 に示すとおりである。

訪日外国人の観光消費額の総額は、平成 24 年度比 85.4%、平成 23 年度比 320.3%、平成 22 年度比 46.1%である。また、宿泊総額では、平成 24 年度比 164.8%、平成 23 年度比 320.3%、平成 22 年度比 46.1%であり、震災直後の平成 23 年度からは改善傾向にある。

一方、この観光消費額は、表 9 で示した観光消費額単価に、表 7 に示した入込客数を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊総額	観光	ビジネス	日帰り総額	観光	ビジネス	
訪日外国人観光消費額	679	489	190	-	-	-	679
平成 24 年度比	164.8%	244.5%	89.6%	-	-	-	85.4%
平成 24 年度 10-12 期観光消費額	412	200	212	383	383	-	795
平成 23 年度比	320.3%	828.8%	124.2%	-	-	-	320.3%
平成 23 年度 10-12 期観光消費額	212	59	153	-	-	-	212
平成 22 年度比	46.1%	47.8%	42.0%	-	-	-	46.1%
平成 22 年度 10-12 期観光消費額	1,474	1,022	452	-	-	-	1,474

第2部 観光地点パラメータ調査結果から見る観光客の動向分析

1. 調査概要

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成25年10月

[調査地点] 下記のとおり、岩手県内の観光地点10ヶ所で実施

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 910件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 12 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数 (本人含む)
小岩井農場	雫石町	県央地域	10/12	81	393
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	10/26	78	440
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	10/12	88	406
平泉（中尊寺）	平泉町	県南地域	10/27	94	520
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	10/14	105	526
宮沢賢治記念館	花巻市	県南地域	10/26	71	339
道の駅くじ「やませ土風館」	久慈市	県北地域	10/19, 20	87	432
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	10/19, 20	110	440
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	11/2, 3	120	491
碁石海岸	大船渡市	沿岸地域	10/19, 20	76	300
合計				910	4,287

今回実施したアンケート調査結果を集計した結果について、次頁以降において説明する。

2. 観光客の動向分析

(1) 問1 住まいの地域

問1は、来訪者の住まいの地域に関する設問である。問1の結果を集計しグラフ化したものが、図11である。

この結果、アンケート調査回答者の3割(30.1%)は岩手県内からの来訪者であり、岩手県外からの来訪者は約7割(69.9%)である。海外からの来訪者は0人(0.0%)であった。

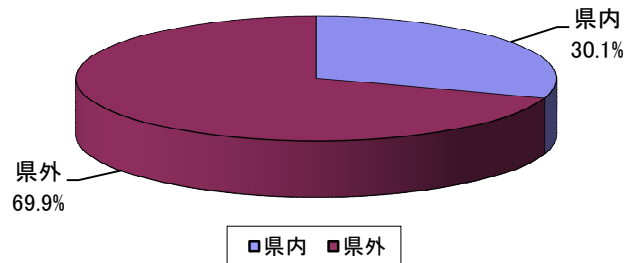


図11 地域別・分類別入込割合(延べ人数から算出)

岩手県外からの来訪者について都道府県別に旅行人数を集計し、グラフ化したものが図12である。

県外客で最も人数が多いのは宮城県(17.9%)、次いで青森県(12.9%)、東京都(12.1%)、秋田県(9.6%)であり、これらの4都県で5割以上(52.5%)を占めている。

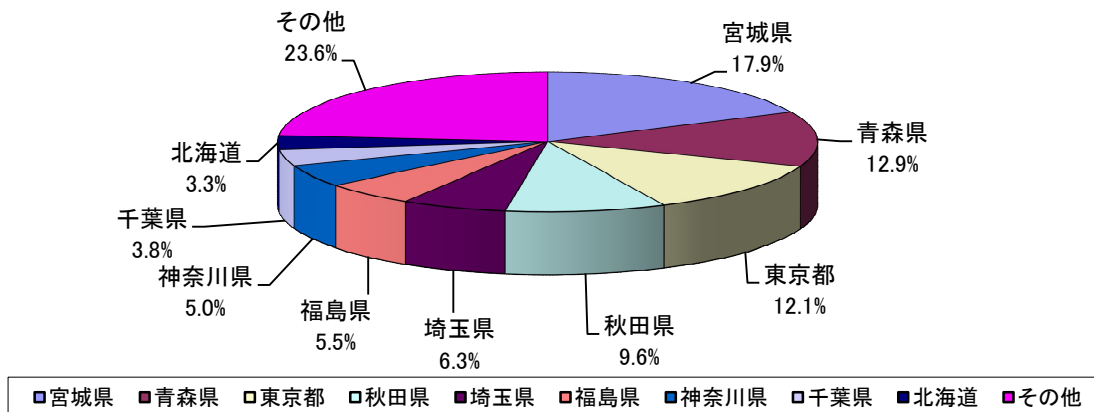


図12 県外客の住まいの地域(岩手県及び来訪者0人の都道府県を除く)

表13 各県当たり観光客数および比率(岩手県及び来訪者0人の県を除く)

宮城県	青森県	東京都	秋田県	埼玉県	福島県	神奈川県	千葉県	北海道	栃木県
114人	82人	77人	61人	40人	35人	32人	24人	21人	20人
17.9%	12.9%	12.1%	9.6%	6.3%	5.5%	5.0%	3.8%	3.3%	3.1%
愛知県	茨城県	山形県	新潟県	静岡県	大阪府	福岡県	群馬県	兵庫県	長野県
16人	15人	14人	12人	10人	9人	8人	5人	5人	4人
2.5%	2.4%	2.2%	1.9%	1.6%	1.4%	1.3%	0.8%	0.8%	0.6%
山梨県	岐阜県	京都府	富山県	石川県	滋賀県	愛媛県	長崎県	大分県	宮崎県
3人	3人	3人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人
0.5%	0.5%	0.5%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%
奈良県	和歌山県	鳥取県	岡山県	広島県	徳島県	香川県	熊本県	鹿児島県	
1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	
0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	

(2) 問2 性別・年代

問2は、来訪者の性別、年代に関する設問である。

性別を集計しグラフ化したのが図13である。この図より、性別の構成をみると男性が多い(57.0%)状況であった。

また、年代構成を集計しグラフ化したのが図14である。この図より、岩手県外来訪者は「60歳代」が最も多いことがわかる(岩手県外：28.6%)。また、岩手県内、岩手県外来訪者のいずれも、50歳代以上が全来訪者の半数以上となった。(岩手県内：55.5%、岩手県外：59.3%)

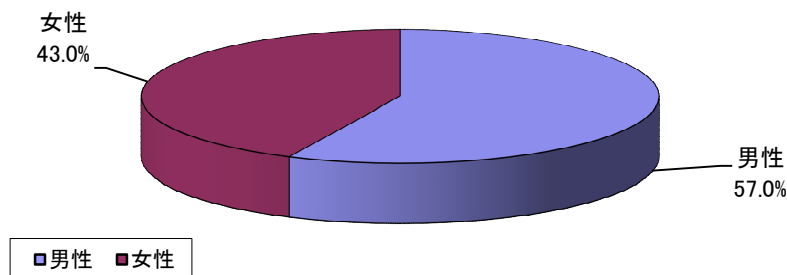
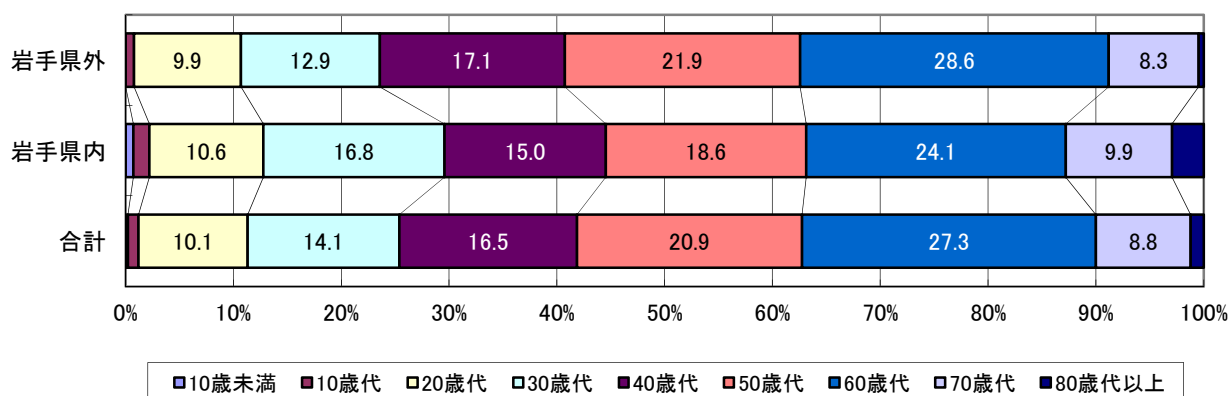


図13 来訪者の性別



	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
合計	0.2%	1.0%	10.1%	14.1%	16.5%	20.9%	27.3%	8.8%	1.2%
岩手県内	0.7%	1.5%	10.6%	16.8%	15.0%	18.6%	24.1%	9.9%	2.9%
岩手県外	0.0%	0.8%	9.9%	12.9%	17.1%	21.9%	28.6%	8.3%	0.5%

図14 岩手県内／外来訪者の年代構成(比率)

(3) 問3 宿泊形態および宿泊数

問3は、旅行の日帰り・宿泊の区分、および県内の宿泊に関する設問である。本設問の回答結果を日帰り、宿泊の区分別に集計しグラフ化したのが図15である。

来訪者の宿泊形態は日帰り（41.5%）と宿泊（58.5%）であった。

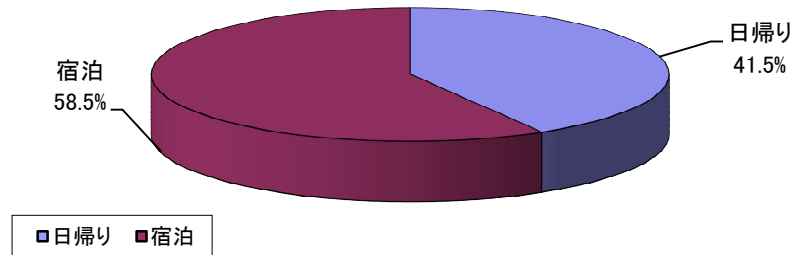


図15 来訪者の宿泊形態

来訪者の全日程及び岩手県内における宿泊日数を集計しグラフ化したのが図16、17である。宿泊客全体（県外宿泊も含む）の宿泊日数は「1日」が最も多く、全体の5割以上（51.5%）を占めている。なお、岩手県内宿泊数では、宿泊日数「1日」の割合が6割以上であった。（64.4%）

※宿泊数平均 2.2(泊) 県内宿泊数平均 1.4(泊)

また、利用した岩手県内の宿泊施設の種類の数を集計しグラフ化したのが図18である。

この図より、岩手県内の宿泊者のほぼ9割（91.7%）は、宿泊施設の種類の数は「1種類」であった。

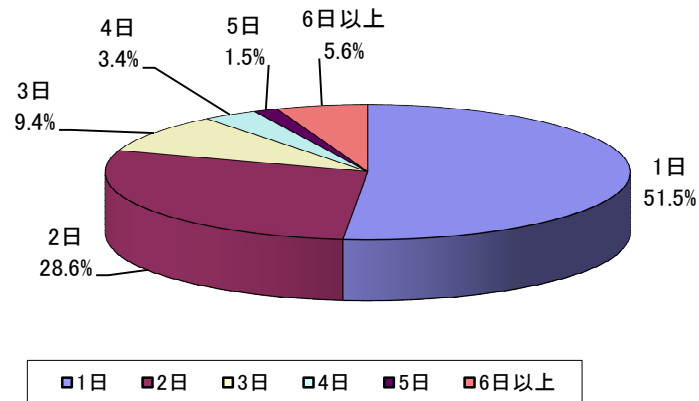


図16 宿泊数（全日程）

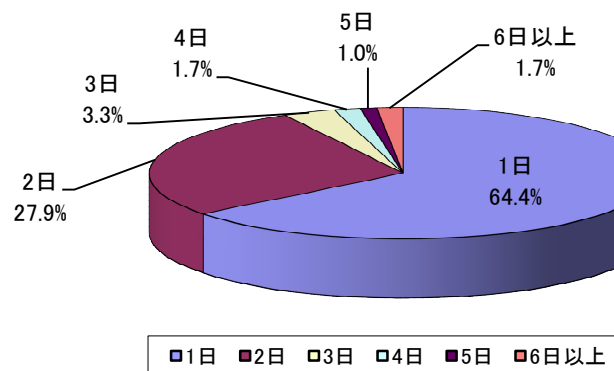


図17 岩手県内宿泊数

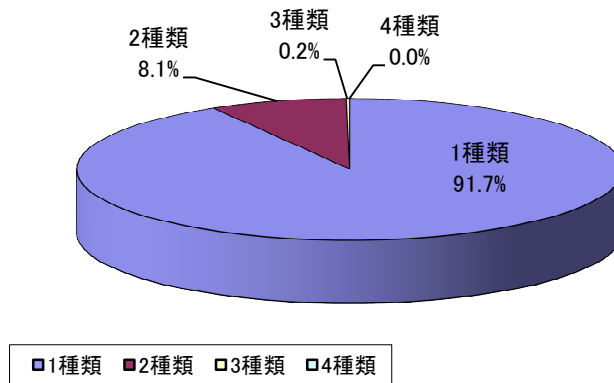


図 18 岩手県内宿泊施設数

利用した県内の宿泊施設の種類を集計しグラフ化したのが図 19 である。県内宿泊者が利用する宿泊施設の種類は「ホテル」(50.3%) が最も多く、次いで「旅館」(26.3%) である。次いで、「実家や知人・親戚宅」(13.4%) であり、これら以外の宿泊施設利用は全て 4% 未満であった。

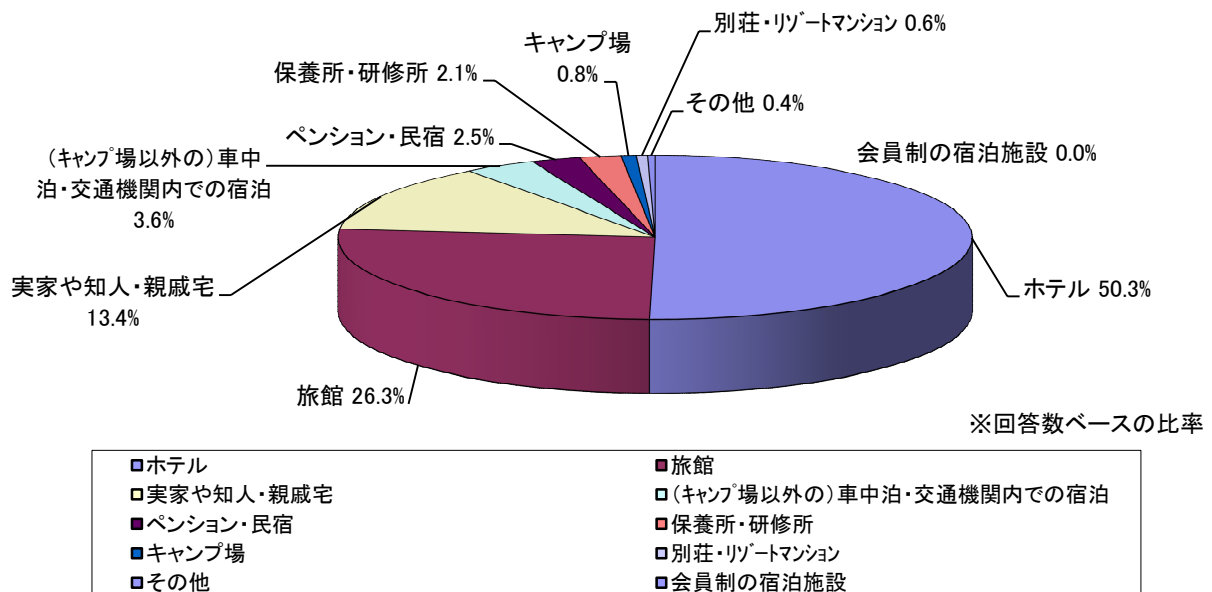


図 19 宿泊施設の種類

表 14 宿泊施設の内訳

施設の種類	割合	人数
ホテル	50.3%	262 人
旅館	26.3%	137 人
実家や知人・親戚宅	13.4%	70 人
(キャンプ場以外の)車中泊・交通機関内での宿泊	3.6%	19 人
ペンション・民宿	2.5%	13 人
保養所・研修所	2.1%	11 人
キャンプ場	0.8%	4 人
別荘・リゾートマンション	0.6%	3 人
その他	0.4%	2 人
会員制の宿泊施設	0.0%	0 人

(4) 問4 訪問の目的

問4は、訪問の目的に関する設問である。

本設問の結果を集計しグラフ化したのが図20である。訪問の目的は「観光」が3/4以上を占めており（82.7%）、次いで「帰省・知人訪問」（5.8%）、「その他」（8.8%）である。

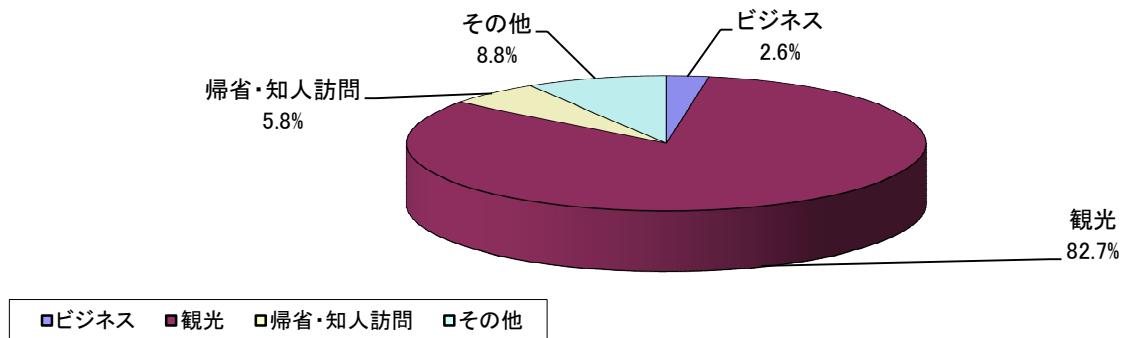


図20 訪問の目的

(5) 問5 旅行人数、同行者のタイプ

問5は、旅行人数および同行者のタイプに関する設問である。

「旅行人数」別に集計しその回答比率をグラフ化したのが図21である。旅行人数が最も多かったのは「2人」（37.9%）であり、次いで「5人-10人」（16.5%）、「4人」（14.6%）であった。

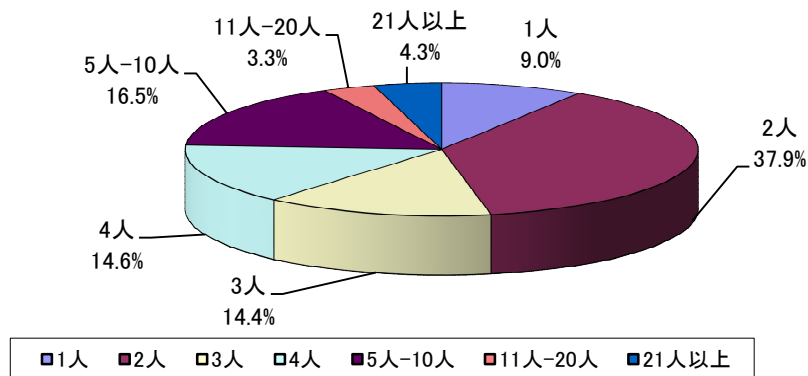


図21 旅行人数

同行者のタイプ別に集計しその回答比率をグラフ化したのが図22である。同行者のタイプとして最も多いのは「家族」（70.7%）で、回答者全体の7割を占めた。次いで「友人」（16.2%）、「職場・学校等の団体旅行」（6.8%）などである。

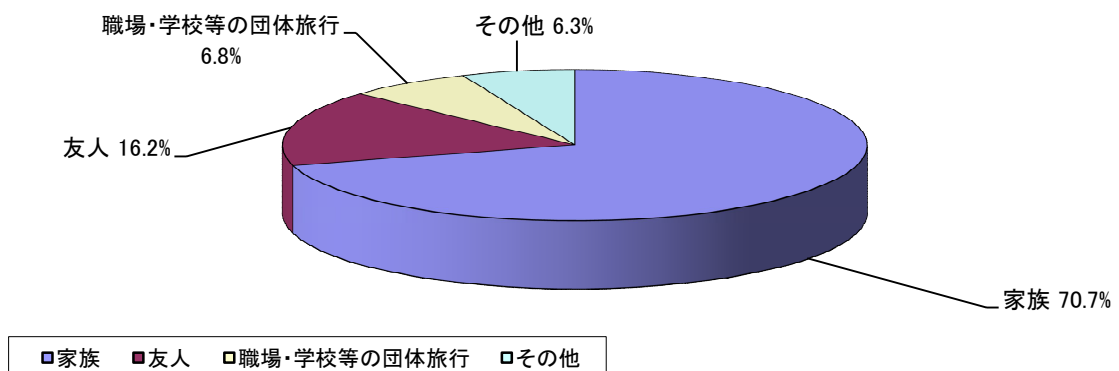


図22 同行者のタイプ

(6) 問6 観光地訪問の認知、回数

問6、7は、岩手県内観光地への訪問経験の認知及び、県外からの来訪者に対する岩手県訪問の認知及び回数に関する設問である。

調査地点とした観光地への訪問の認知度については、全来訪者のうち9割以上（90.3%）が「知っている」と回答した。

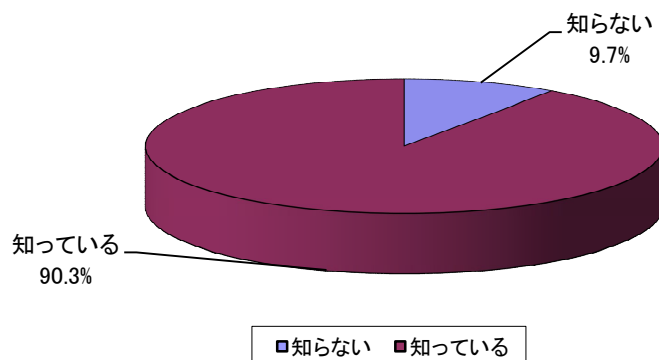


図23 観光地訪問の認知

(7) 問7 岩手県訪問の認知、回数（岩手県外の方のみ対象の設問）

問7は岩手県外からの来訪者を対象にした、岩手県への訪問の認知及び回数に関する設問である。

岩手県への訪問の認知を質問したところ、約8割強（88.5%）の来訪者が「知っている」と回答した。

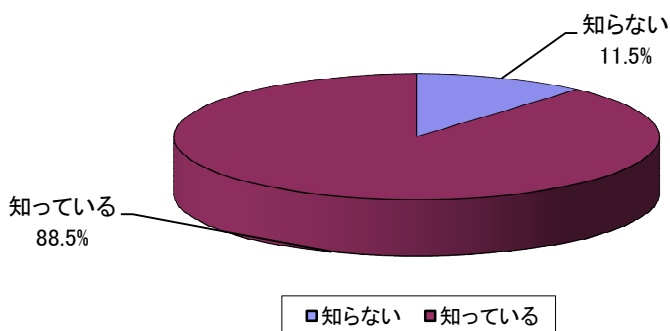


図24 岩手県訪問の認知（岩手県外来訪者）

(8) 問8 観光地への交通機関

問8は、岩手県への来県や観光地への訪問で利用した交通機関、および訪問やその予定のある岩手県内観光地やその他立ち寄り都道府県に関する設問である。

調査地点である観光地へ来訪する際に利用した交通機関を集計しグラフ化したものが図25である。この図より、最も多く利用されているのが「自家用車、社用・公用車」(71.3%)であり、次いで「JR新幹線」(8.2%)、「貸切バス・観光バス」(7.9%)であった。この上位3位で全体の8割以上(87.4%)を占めている。

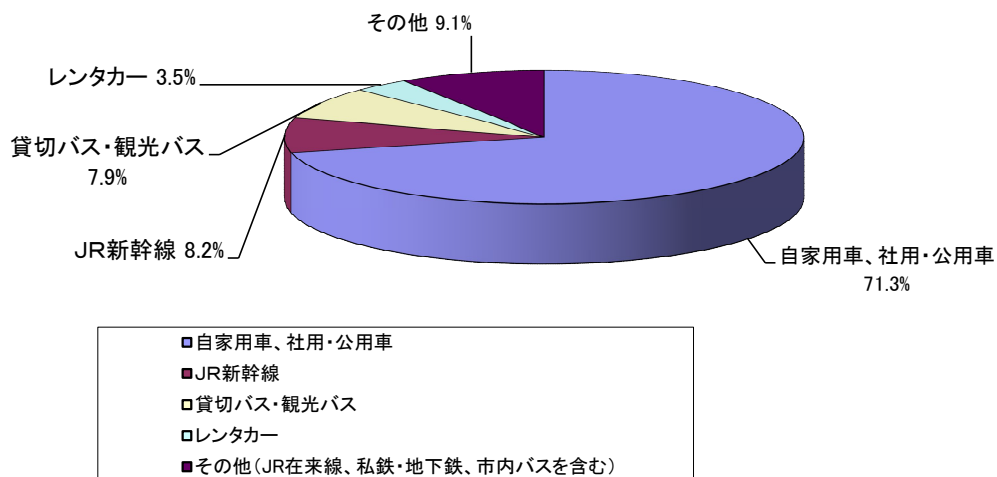


図25 観光地点への交通機関

表15 観光地点への交通機関内訳 (比率)

自家用車、社用・公用車	J R新幹線	貸切バス・観光バス	レンタカー
71.3%	8.2%	7.9%	3.5%
市内バス	J R在来線	高速バス	タクシー・ハイヤー
1.6%	1.2%	1.1%	0.5%
私鉄・地下鉄	モノレール	市内電車	その他
0.0%	0.0%	0.0%	4.6%

(9) 問9 今回の旅行費用について

問9は、今回の旅行費用に関する設問である。

1人当たりの岩手県内における交通費を集計しグラフ化したものが図26、27であり、岩手県外における交通費を集計したグラフが図28、29である。

岩手県内の交通費においては、来訪者全体の5割以上（59.5%）が「2,000円未満」となっているが、県内からの来訪者がこの価格帯の約9割（85.0%）を占めているのに対し、県外からの来訪者は4割強（48.4%）を占め、残りの半数以上（51.6%）は2,000円以上を支出している。

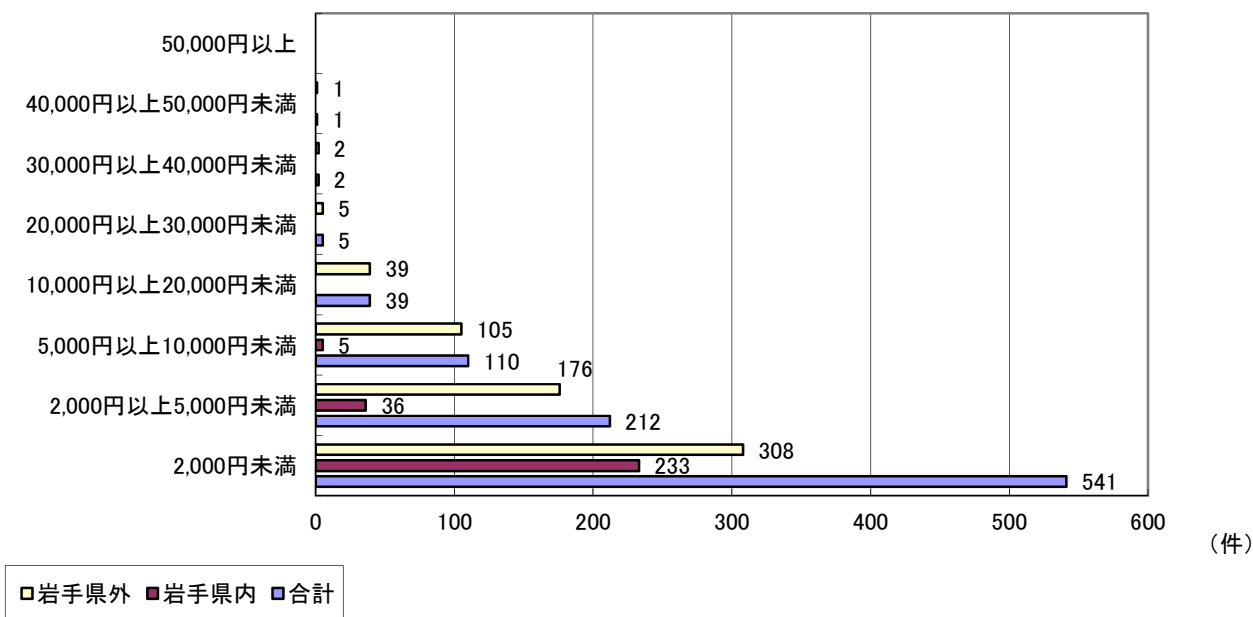


図26 岩手県内/外旅行費用の比較 (岩手県内交通費・件数)

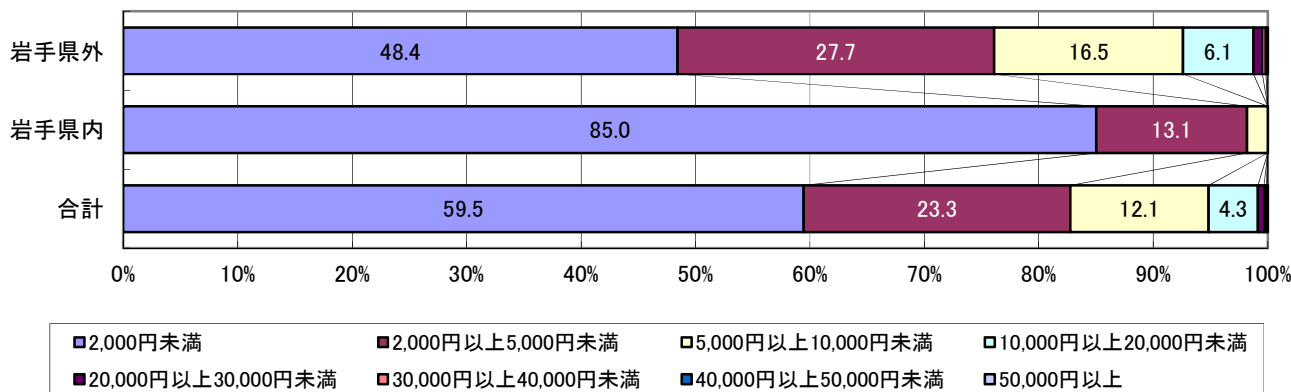


図27 岩手県内/外旅行費用の比較 (岩手県内交通費・比率)

岩手県外の交通費においては、来訪者全体の4割以上（45.6%）が「1,000円未満」となっている。県内からの来訪者ではこの価格帯で約10割（98.2%）を占めるものの、県外からの来訪者では約2割（23.0%）となっている。県内からの来訪者の多くが岩手県内のみの旅程であることが窺える。

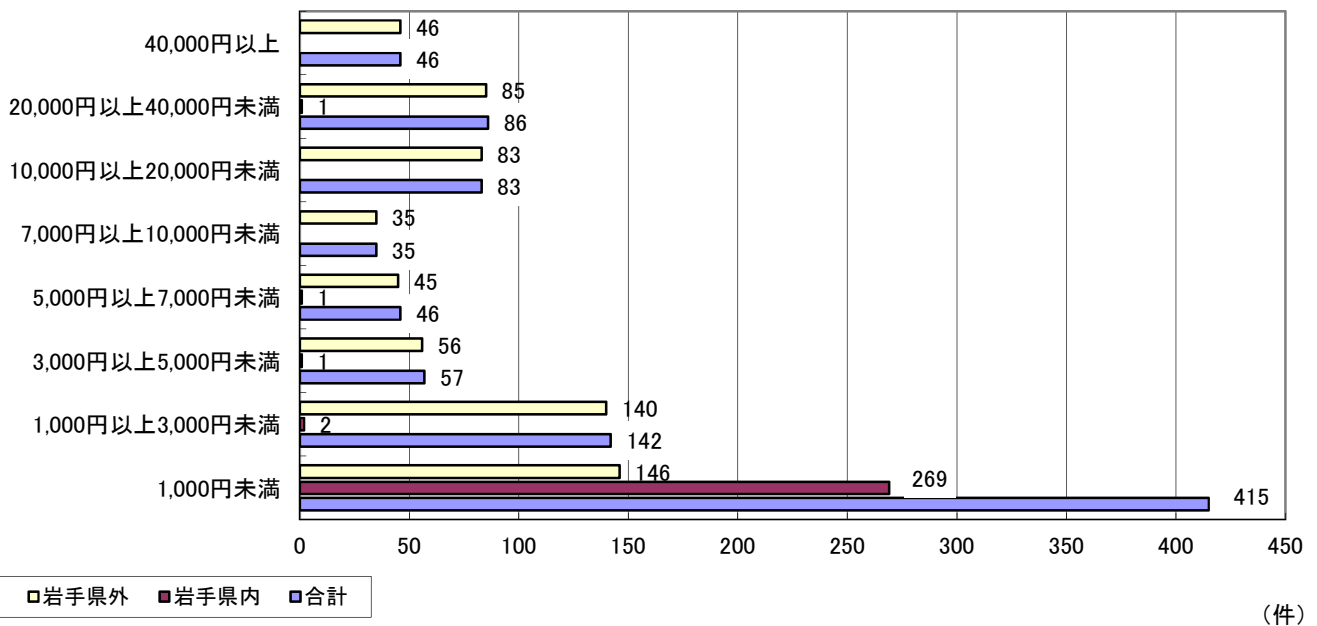


図28 岩手県内／外交通費比較（岩手県外・件数）

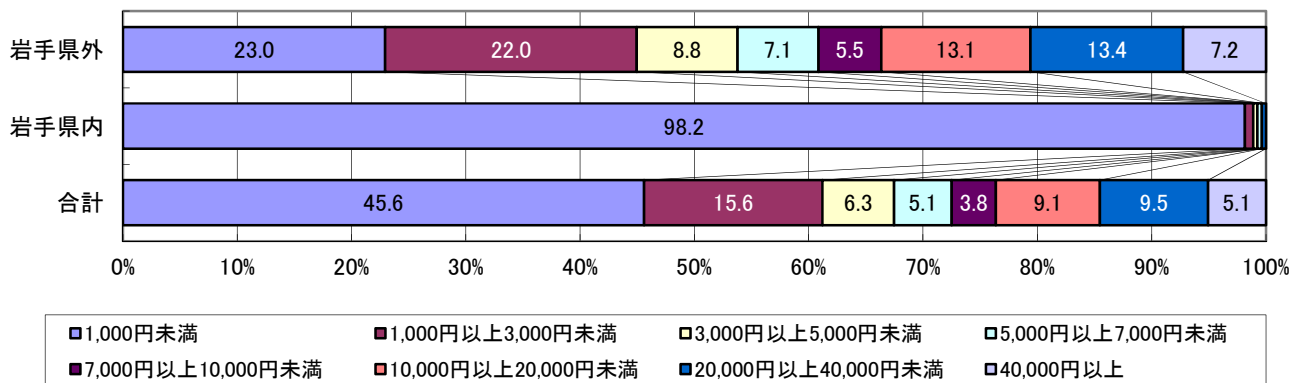


図29 岩手県内／外交通費比較（岩手県外・比率）

	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
合計	45.6%	15.6%	6.3%	5.1%	3.8%	9.1%	9.5%	5.1%
岩手県内	98.2%	0.7%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
岩手県外	23.0%	22.0%	8.8%	7.1%	5.5%	13.1%	13.4%	7.2%

本設問より、1人当たりの岩手県内における宿泊費を集計しグラフ化したものが図30、31である。宿泊費を県内・県外の来訪者別に比較すると、双方とも「1,000円未満」が最も多い。これは全来訪者のうち日帰りの割合が約4割以上（41.5%）を占めていることに所以する。

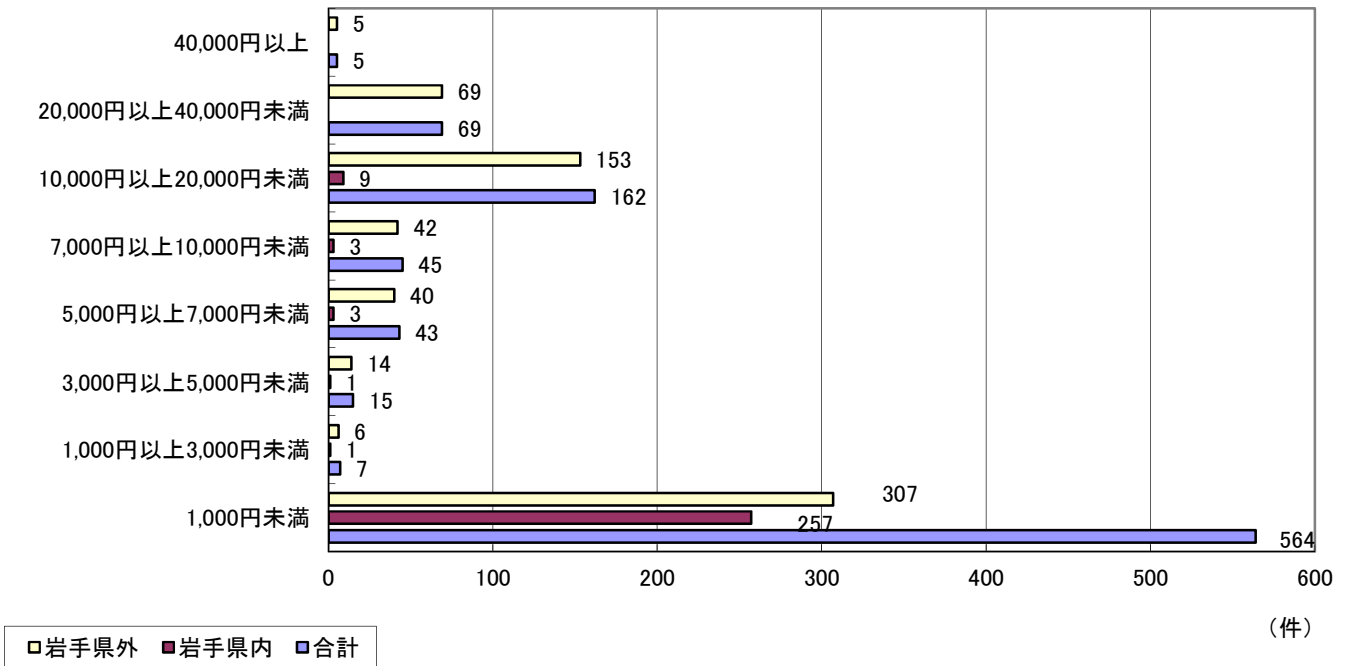
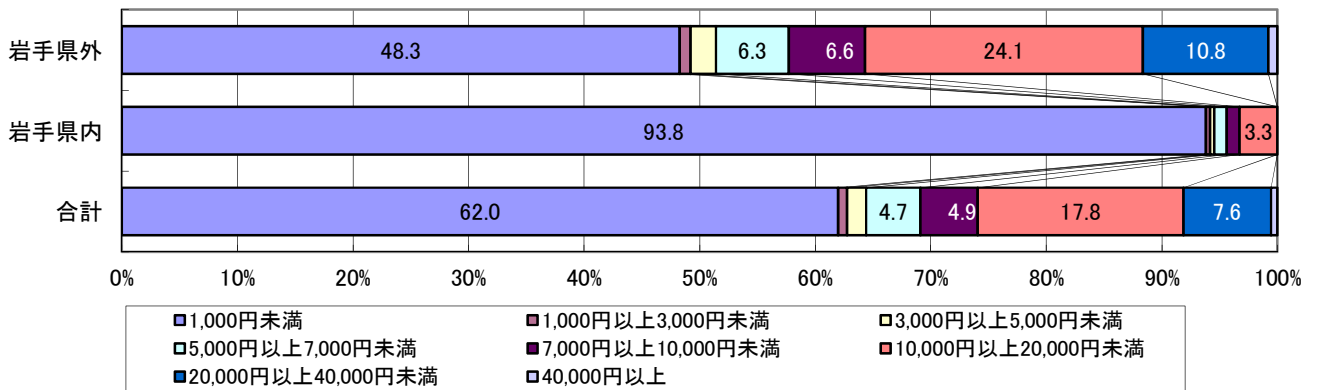


図30 岩手県内／外宿泊費比較（岩手県内・件数）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
合計	62.0%	0.8%	1.6%	4.7%	4.9%	17.8%	7.6%	0.5%
岩手県内	93.8%	0.4%	0.4%	1.1%	1.1%	3.3%	0.0%	0.0%
岩手県外	48.3%	0.9%	2.2%	6.3%	6.6%	24.1%	10.8%	0.8%

図31 岩手県内／外宿泊費比較（岩手県内・比率）

図30、図31で用いたデータより、日帰り来訪者及びパックツアー利用者を除いて再集計シグラフ化したものが、図30-1、図31-1である。

件数では「1,000円未満」と「10,000円以上（～20,000円未満項目）」に2つのピークがあり、前者が3割弱、後者が3割強であった。前者に関しては、宿泊施設の選択肢「実家や知人・親戚宅利用」の割合（13.4%）が影響しているものと思われる。

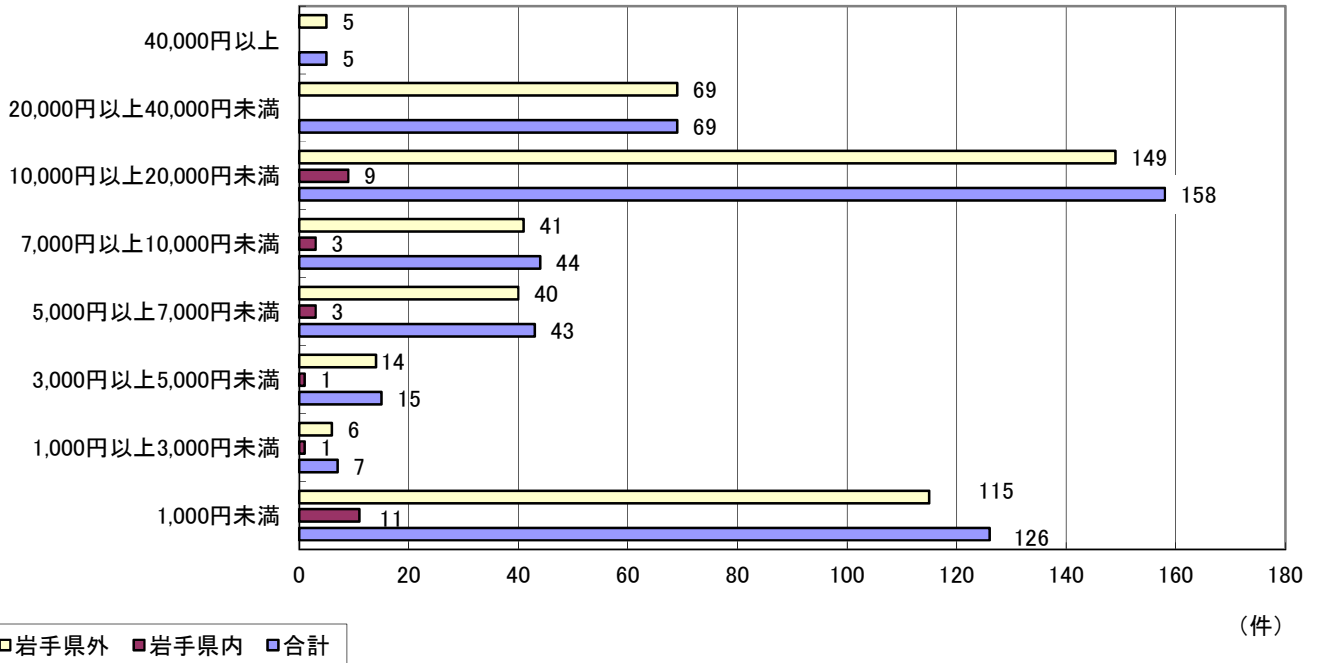
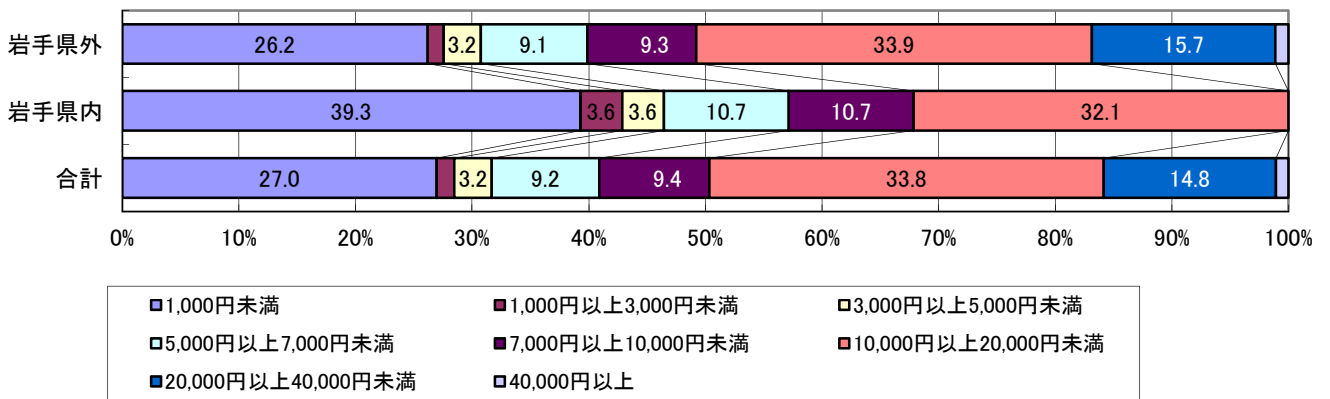


図30-1 岩手県内/外宿泊費比較 (岩手県内・件数 パックツアー利用者を除く宿泊者のみ)



	1,000円未満	1,000円以上 3,000円未満	3,000円以上 5,000円未満	5,000円以上 7,000円未満	7,000円以上 10,000円未満	10,000円以上 20,000円未満	20,000円以上 40,000円未満	40,000円以上
合計	27.0%	1.5%	3.2%	9.2%	9.4%	33.8%	14.8%	1.1%
岩手県内	39.3%	3.6%	3.6%	10.7%	10.7%	32.1%	0.0%	0.0%
岩手県外	26.2%	1.4%	3.2%	9.1%	9.3%	33.9%	15.7%	1.1%

図31-1 岩手県内/外宿泊費比較 (岩手県内・比率 パックツアー利用者を除く宿泊者のみ)

本設問より、1人当たりの土産代を集計しグラフ化したのが図32、33である。

この図より、1人当たりの土産代は、合計では「1,000円以上（3,000円未満）」が41.1%と最も多く、3,000円未満の内訳をみると、県内からの来訪者は8割（87.2%）となり、県外からの来訪者は約半数（48.4%）にとどまっている。3,000円以上の価格帯を土産代で支出しているのは、その多くが県外来訪者であった（県内来訪者：12.8%、県外来訪者：51.7%）。

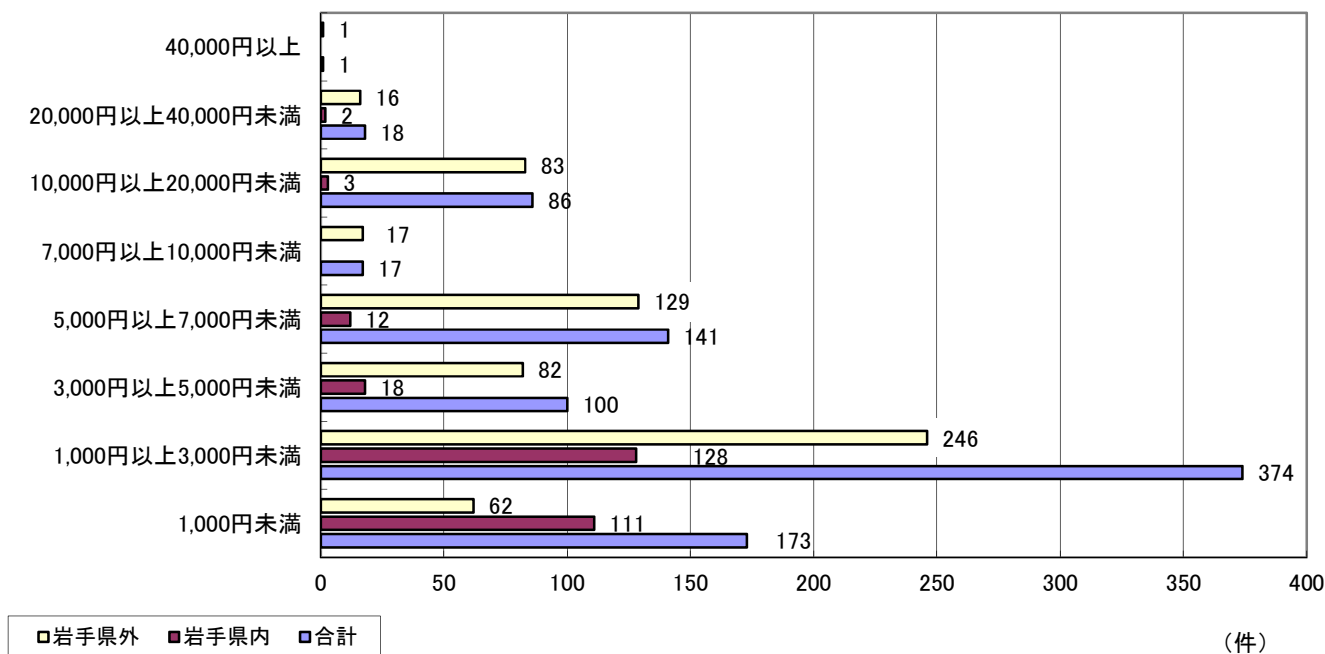
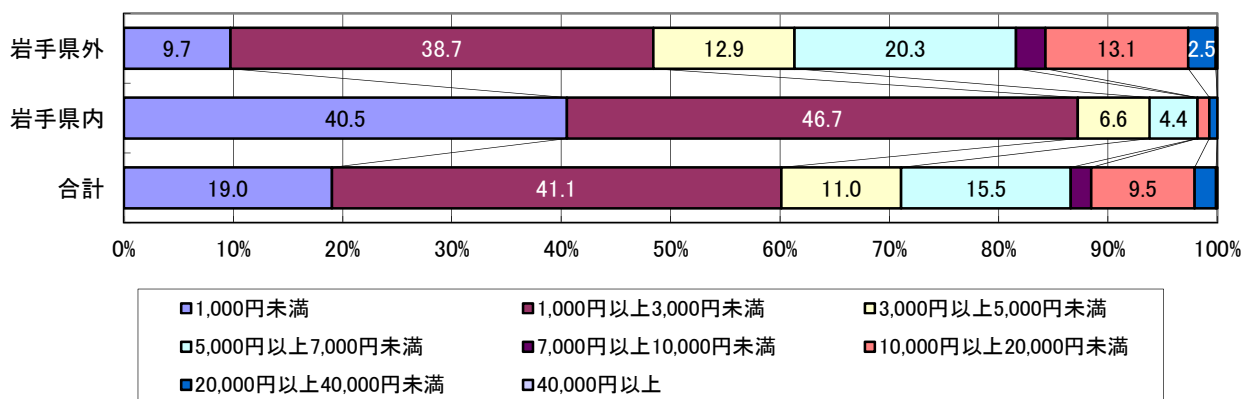


図32 岩手県内/外旅行費用の比較 (土産代・件数)



	1,000円未満	1,000円以上 3,000円未満	3,000円以上 5,000円未満	5,000円以上 7,000円未満	7,000円以上 10,000円未満	10,000円以上 20,000円未満	20,000円以上 40,000円未満	40,000円以上
合計	19.0%	41.1%	11.0%	15.5%	1.9%	9.5%	2.0%	0.1%
岩手県内	40.5%	46.7%	6.6%	4.4%	0.0%	1.1%	0.7%	0.0%
岩手県外	9.7%	38.7%	12.9%	20.3%	2.7%	13.1%	2.5%	0.2%

図33 岩手県内/外旅行費用の比較 (土産代・比率)

本設問より、1人当たりの飲食費をグラフ化したものが図34、35である。

この図より1人当たりの飲食費は、合計では「1,000円以上 3,000円未満」が56.5%と最も多い。県内・県外の来訪者別で見ると、県内からの来訪者では「5,000円以上 7,000円未満」がほぼ支出の上限であり、20,000円以上の価格帯では、県外からの来訪者のみあった（県内来訪者：0件、県外来訪者：6件）。

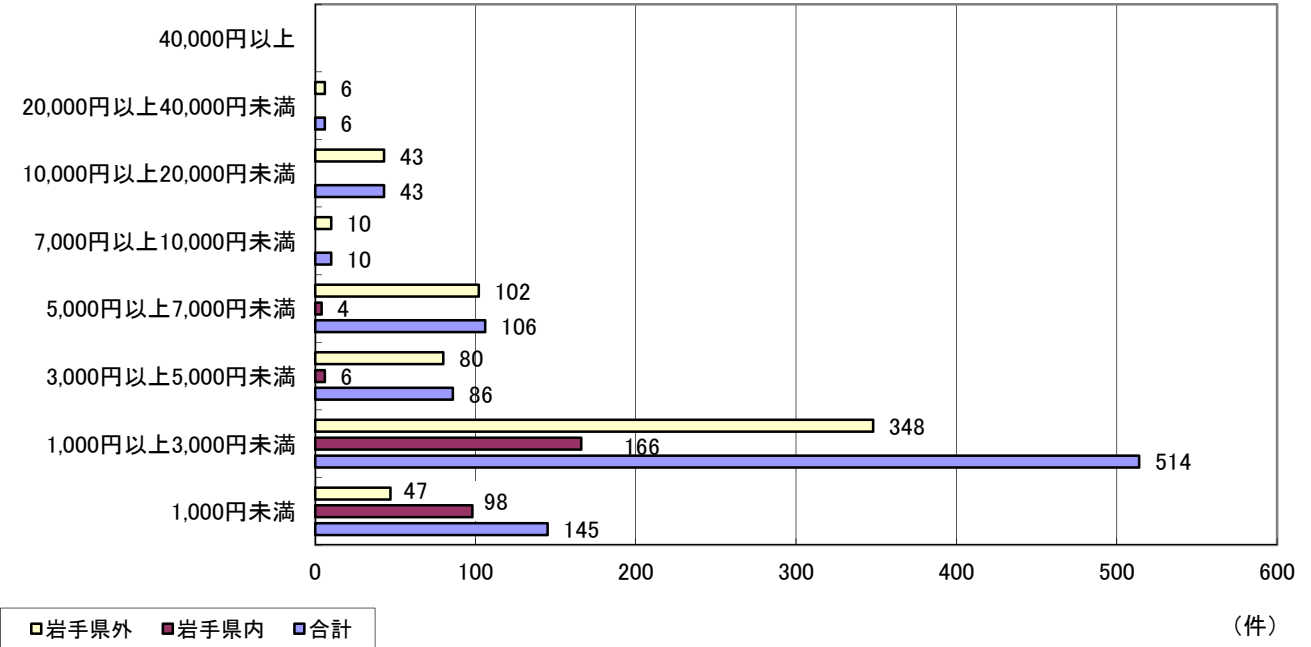
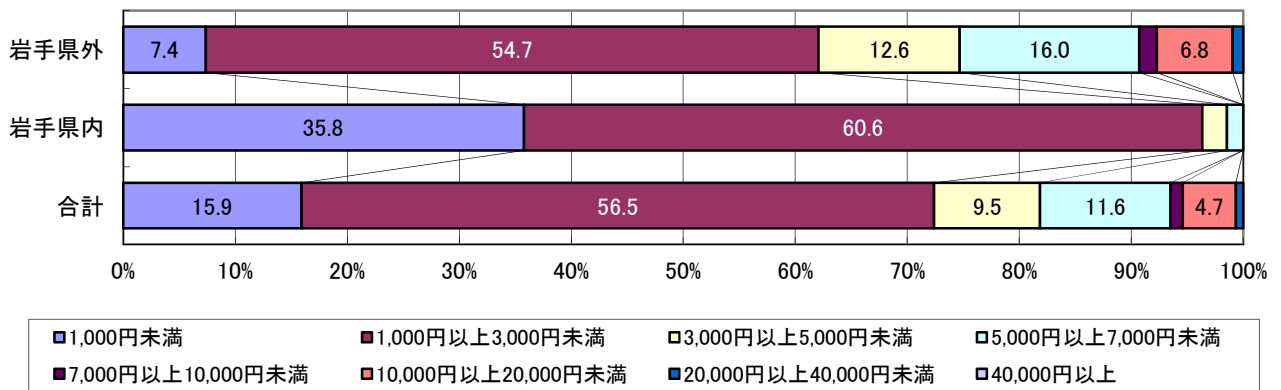


図34 岩手県内／外旅行費用の比較（飲食費・件数）



	1,000円未満	1,000円以上 3,000円未満	3,000円以上 5,000円未満	5,000円以上 7,000円未満	7,000円以上 10,000円未満	10,000円以上 20,000円未満	20,000円以上 40,000円未満	40,000円以上
合計	15.9%	56.5%	9.5%	11.6%	1.1%	4.7%	0.7%	0.0%
岩手県内	35.8%	60.6%	2.2%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
岩手県外	7.4%	54.7%	12.6%	16.0%	1.6%	6.8%	0.9%	0.0%

図35 岩手県内／外旅行費用の比較（飲食費・比率）

本設問の結果、1人当たりの入場料を集計しグラフ化したのが図36、37である。

この図より、1人当たりの入場料は、県内・県外とも「1,000円未満」が最も多く、県内・県外の来訪者ともに、3,000円未満の価格帯までで9割以上を占めている（県内来訪者：100%、県外来訪者：97.5%）。

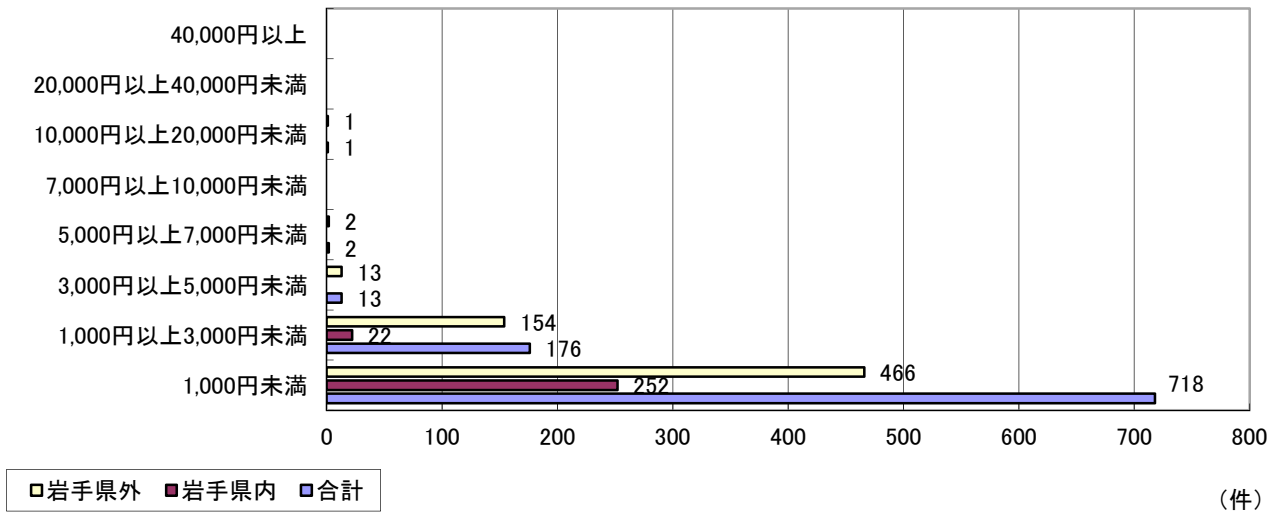


図36 岩手県内/外旅行費用の比較 (入場料・件数)

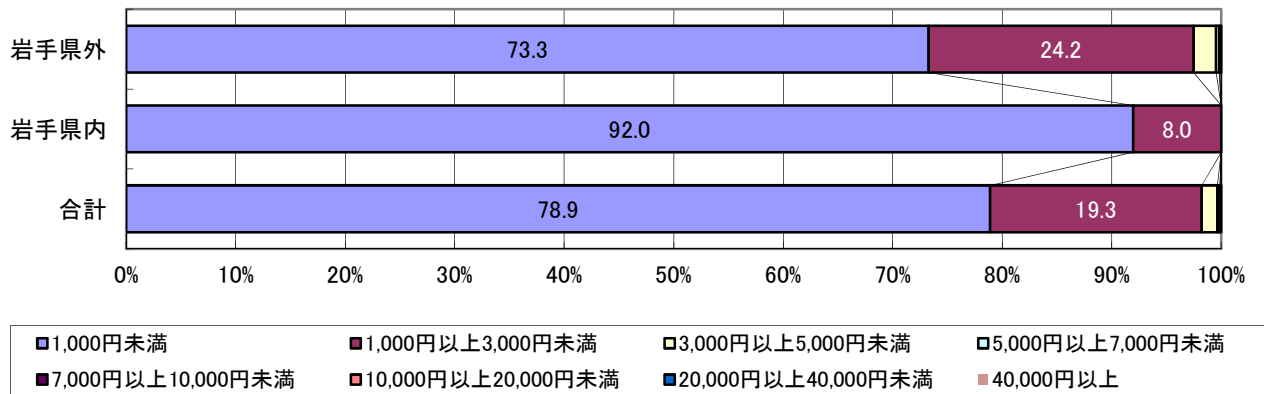


図37 岩手県内/外旅行費用の比較 (入場料・比率)

	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
合計	78.9%	19.3%	1.4%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
岩手県内	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
岩手県外	73.3%	24.2%	2.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%

本設問の結果、1人当たりのその他費用を集計しグラフ化したのが図38、39である。
 この図より、1人当たりその他費用は、合計では「1,000円未満」が98.9%と、ほぼ10割を占めている。

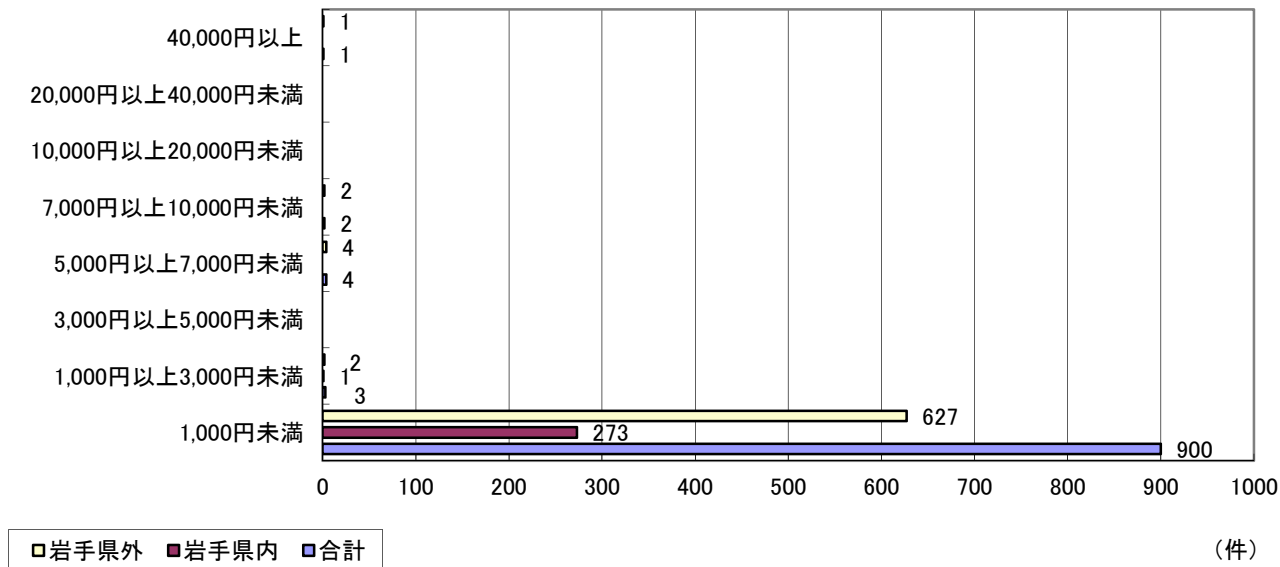
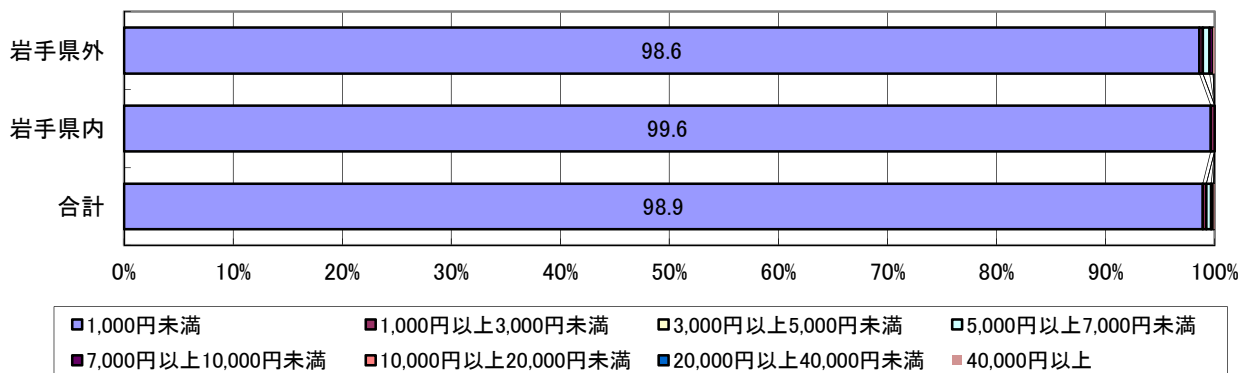


図38 岩手県内/外旅行費用の比較（その他費用・件数）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
合計	98.9%	0.3%	0.0%	0.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%
岩手県内	99.6%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
岩手県外	98.6%	0.3%	0.0%	0.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%

図39 岩手県内/外旅行費用の比較（その他費用・比率）

本設問の結果、1人当たりのパック料金を集計しグラフ化したのが図40、41である。
 この図より、1人当たりのパック料金は、県内・県外の来訪者とも「1,000円未満」が9割以上（90.8%）であるが、これはパックツアーを利用しなかった来訪者が多いことに所因する。

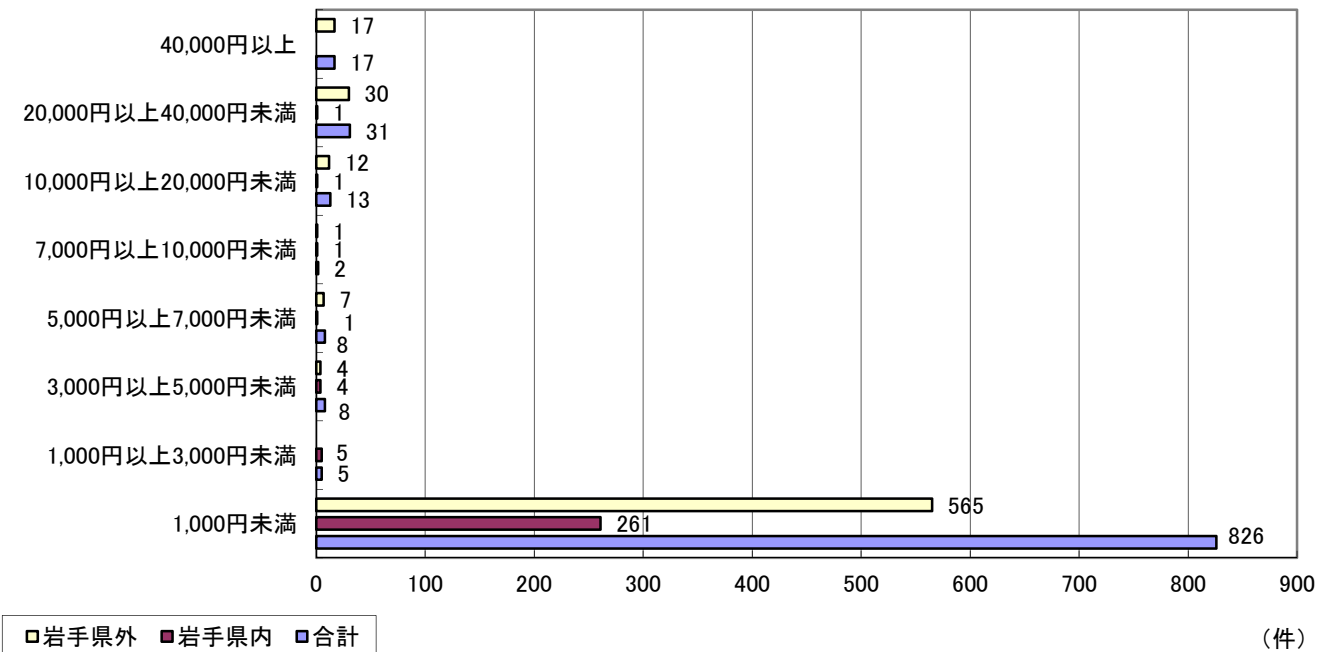
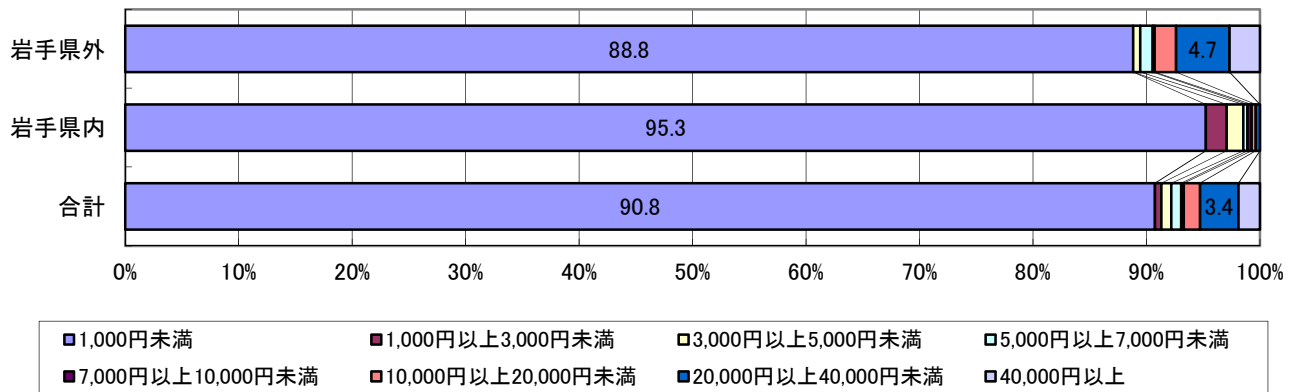


図40 岩手県内／外旅行費用の比較（パック料金・件数）



	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
合計	90.8%	0.5%	0.9%	0.9%	0.2%	1.4%	3.4%	1.9%
岩手県内	95.3%	1.8%	1.5%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.0%
岩手県外	88.8%	0.0%	0.6%	1.1%	0.2%	1.9%	4.7%	2.7%

図41 岩手県内／外旅行費用の比較（パック料金・比率）

図40、図41で用いたデータより、パックツアーを利用した来訪者のみに対して再集計しグラフ化したものが、図40-1、図41-1である。

比率を見ると、県内からの来訪者では 7,000円未満が7割強（77.0%）であるが、県外からの来訪者では10,000円以上が8割を超えている（82.0%）。また、パックツアー利用者の合計件数においては、県外からの来訪者が県内からの来訪者の5倍以上であった（県内来訪者：13件、県外来訪者：72件）。

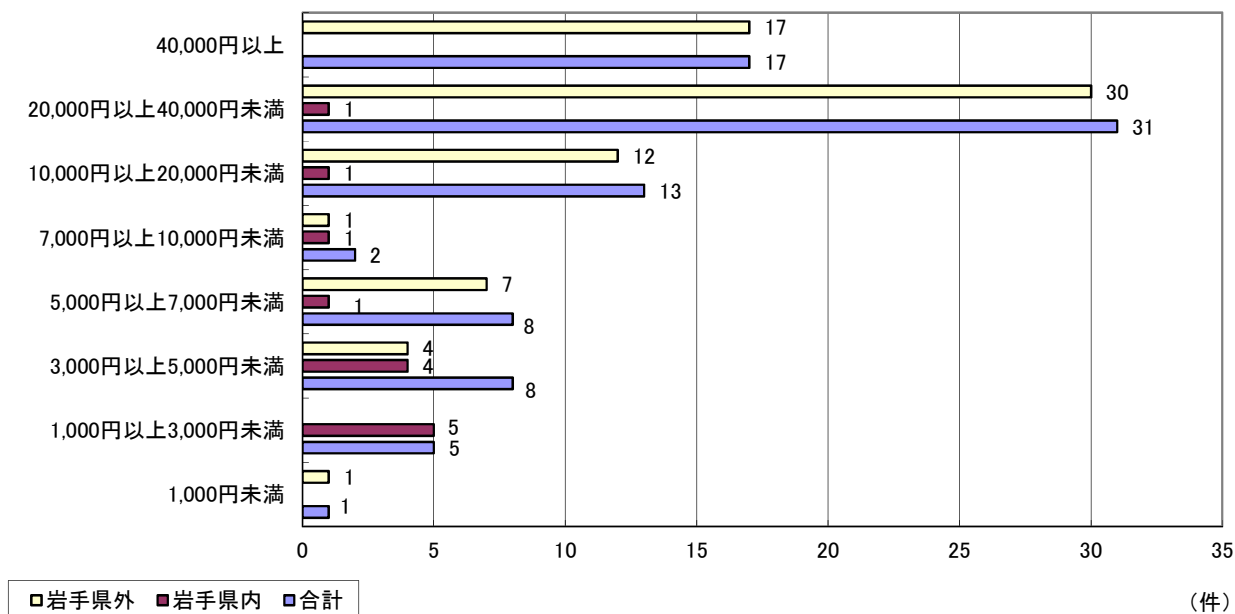


図40-1 岩手県内／外旅行費用の比較 (パック料金・件数 パックツアー利用者のみ)

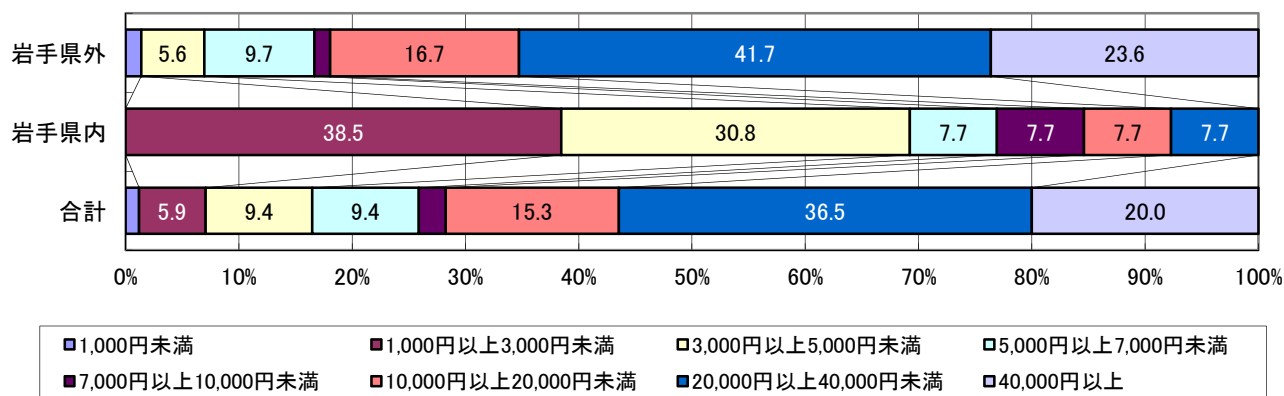


図41-1 岩手県内／外旅行費用の比較 (パック料金・比率 パックツアー利用者のみ)

	1,000円未満	1,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上
合計	1.2%	5.9%	9.4%	9.4%	2.4%	15.3%	36.5%	20.0%
岩手県内	0.0%	38.5%	30.8%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%
岩手県外	1.4%	0.0%	5.6%	9.7%	1.4%	16.7%	41.7%	23.6%